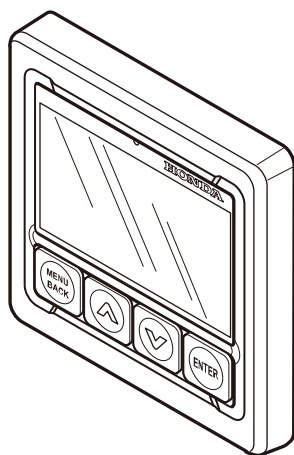


Display Assy 4.3 Ver.0.26～



取扱説明書

はじめに

Honda 船外機用マルチファンクションディスプレイ Display Assy 4.3 をお買い上げいただきありがとうございます。

製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

船外機の使用については、船外機の取扱説明書をご参照ください。

この製品は Honda 船外機専用です。Honda 以外の船外機や、他の用途には使用しないでください。製品の仕様変更により、この取扱説明書の内容と実際の製品が一致しない場合があります。

製品の取り付け、または、製品を廃棄する際はお買い上げの販売店にご相談ください。また、製品の設定前には、お買い上げ販売店にて船外機側の「デバイス設定」*1 を行う必要があります。

*1: 1 基掛けでの使用の場合は、設定の必要はありません。

- マルチファンクションディスプレイに表示される航続可能距離、航続可能時間などの情報はあくまで目安です。余裕を持って計画的な航行を行ってください。
- この取扱説明書は、マルチファンクションディスプレイのソフトウェアバージョン「Ver.0.26」以降に対応しています。
- マルチファンクションディスプレイの機能には、一部機種限定の機能があります。対象機能および機種につきましては、「仕様」(P.7) をご確認ください。

目次

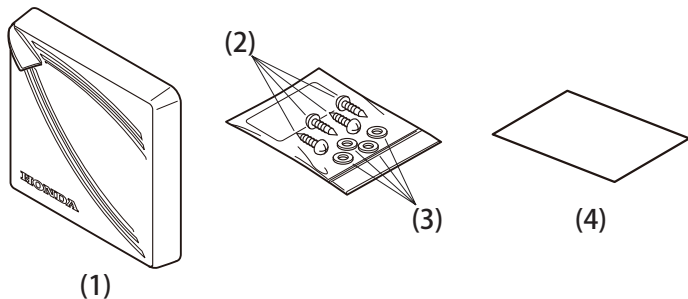
はじめに	1
付属品について	2
はじめて電源を入れた時に行う設定	2
各ボタンの機能	2
表示項目一覧	3
エンジン情報表示画面	4
メイン画面	4
メンテナンス確認画面	5
エンジン警告画面	5
異常発生時の通知 [ALARM]	6
通知内容について	6
定期点検実施後のメンテナンス時期リセット方法	6
保管とお手入れ	6
仕様	7
各種設定方法	8
設定方法一覧	8
(1) Speed Source / 速度ソース設定	9
(2) Automatic Tilt / オートマチックチルト	10
(3) Trim Support / トリムサポート	11
(4) Trim Support Setting / トリムサポート設定	12
(5) Tilt Limit Set / チルトリミット位置設定	16
(6) Tilt Limit Reset / チルトリミット位置初期化	17
(7) Trim Limit Set / トリムリミット位置設定	18
(8) Trim Limit Reset / トリムリミット位置初期化	19
(9) Trim Zero Set / トリムゼロセット	20
(10) Fuel Tank Preset / 燃料タンク設定	21
(11) Engine Warnings / 発生中エンジン異常情報確認	24
(12) Maintenance Reminder / メンテナンス時期確認	25
(13) NMEA2000 Device List / 接続中 NMEA2000 機器 確認	26
(14) Layout / 表示画面設定	27
(15) Boost press / 吸入空気圧表示範囲設定	31
(16) Engine Temp / エンジン温度表示範囲設定	32
(17) Battery Voltage / バッテリー電圧表示範囲設定	33
(18) Fuel Flow / 瞬時燃料消費量表示範囲設定	34
(19) Brightness / 輝度設定	35
(20) Background / 背景設定	36
(21) Units / 単位設定	37
(22) Speed Display / 表示船速設定	38
(23) Station / 取付ステーション設定	39
(24) Language / 表示言語設定	40
(25) Alarms Pop-up / ポップアップ設定	41
(26) Demo Mode / デモモード設定	42
(27) Reset Fuel Used / 積算消費燃料量リセット	43
(28) Reset Engine Number / エンジン数リセット	44
(29) Reset Factory / 工場出荷状態へリセット	45

※ 目次のタイトル名および本文中のページナンバーをクリック／タップすると、該当ページを表示できます。

付属品について

製品をお使いになる前に付属品を確認してください。

- (1) サンカバー（ディスプレイ用）
- (2) スクリュー（4 個）
- (3) ワッシャー（4 個）
- (4) インストラクション QR

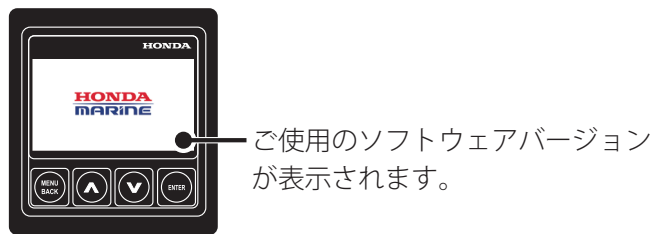


はじめて電源を入れた時に行う設定

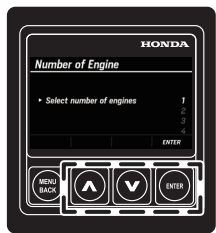
情報を表示するエンジンの数を設定します。

[Number of Engine]

1. 電源を入れると、**HONDA MARINE** のロゴが表示された後、自動で **Number of Engine** 画面が表示されます。



2. 情報を表示するエンジンの数を設定してください。
[↑] [↓] ボタンで変更し、[ENTER] ボタンを押します。
複数の船外機を搭載している場合、最大 4 基分のエンジン情報を同時に表示できます。



3. 設定後、エンジン情報表示画面が表示されます。



- 2 回目以降の電源 ON は・・・
- ・この設定は必要ありません。
- ・**HONDA MARINE** 表示後はエンジン情報画面が表示されます。

各ボタンの機能



[MENU BACK]

- ・エンジン情報表示画面から MENU 画面に切り替える
- ・ひとつ前の画面に戻る
- ・MENU 画面や設定画面で長押しすると、エンジン情報表示画面に切り替える



[↑]

- ・メニュー、設定の選択



[↓]

- ・メニュー、設定の選択



[ENTER]

- ・選択した項目の決定

表示項目一覧

分類	項目	メータ表示	バー表示	数値表示
エンジン	 エンジン回転数	○	-	○
	 トリム角度	-	○	○
	 吸入空気圧	-	○	○
	 エンジン温度	-	○	○
	 バッテリー電圧	-	○	○
燃料	 瞬時燃料消費量	-	○	○
	 累計燃料消費量	-	-	○
	 燃費	-	-	○
	 燃料残量 [%]	-	○	○
	 燃料残量 [L]	-	-	○
	 航続可能時間	-	-	○
	 航続可能距離	-	-	○
時間	 総運転時間	-	-	○
速度	 対地速度	○	-	○
	 対水速度	○	-	○
ステータス	 シフトポジション	○	-	-
	 ECO モード	○	-	-
	 トローリングコントロールモード	○	-	-
	 ファストアイドルモード	○	-	-
	 クルーズコントロールモード	○	-	-
	 トリムサポートモード	-	○	○

※ メイン画面のページレイアウトにより、各項目の情報表示有無が異なります。(P.4)

メイン画面のレイアウト設定については「(14) Layout / 表示画面設定」(P.27) をご確認ください。

分類	項目	画面表示
インジケータ	 エンジン制御、セキュリティシステムの異常	ポップアップ通知後、 Check Engine 点灯
	 充電システムの異常	ポップアップ通知後、 Charge Indicator 点灯
	 エンジンの油圧異常	ポップアップ通知後、 Low Oil Pressure 点灯
	 エンジンのオーバーヒート	ポップアップ通知後、 Over Temperature 点灯
	 エンジン状態の通知	ポップアップ通知後、Engine Check アラート点灯 通知内容については、「通知内容について」(P.6) をご確認ください。
通知	 メンテナンス時期	ポップアップ通知後、メンテナンスアイコン点灯

エンジン情報表示画面

エンジン情報表示画面はメイン画面、メンテナンス確認画面、エンジン警告画面の3画面で構成されており、[Λ][V]ボタンで切り替えることができます。

メイン画面

メイン画面には、4種類のレイアウトがあります。

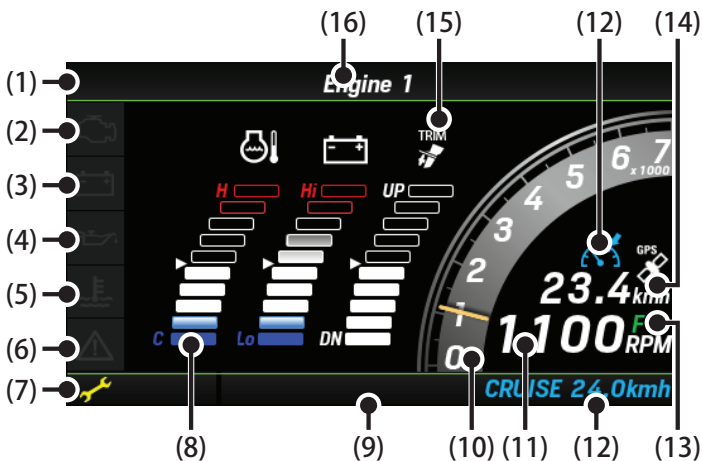
- ・グラフ画面レイアウト
- ・シングル画面レイアウト
- ・トリプル画面レイアウト
- ・クアッド画面レイアウト

設定しているエンジンの数によってレイアウトが異なります。また、内容やページ数、レイアウトは変更できます。(P.27)

ここでは例として、グラフ画面レイアウトおよびクアッド画面レイアウトの表示内容を説明します。

● グラフ画面レイアウト

1 基分のエンジンの情報を表示します。



(1) GPS 喪失通知アイコン

GPS 信号を受信していない場合、以下のアイコンが表示されます。



(2) Check Engine (P.6)

(3) Charge Indicator (P.6)

(4) Low Oil Pressure (P.6)

(5) Over Temperature (P.6)

(6) Engine Check アラート (P.6)

(7) メンテナンスアイコン

エンジンがメンテナンス時間に到達すると、メンテナンスアイコンが表示されます。

(8) 以下から3つ選択可能 (バー表示)



トリム角度



吸入空気圧



エンジン温度



バッテリー電圧



燃料残量



瞬時燃料消費量

(9) 総運転時間

(10) エンジン回転数 (メータ表示)

緑：ECO モード表示



青：トロローリングスピードコントロールモード表示 *1



(11) エンジン回転数 (数値表示)

点滅：ファストアイドルモード *2

(12) クルーズコントロールモード

クルーズコントロールモードがONの時は、画面右下に **CRUISE** と表示され、回転数または船速が表示されます。

また、クルーズコントロールモードがONであることを示すアイコンが表示されます。



グラフ画面レイアウト以外のメイン画面では、画面右下に **CRUISE** と表示され、回転数または船速のみが表示されます。

(13) シフトポジション *3

(14) スピード

(15) トリムサポートモード

トリムサポートモードがONの時は、トリムアイコンが青色に点灯します。



グラフ画面レイアウト以外のメイン画面でトリム角度が表示されている場合も、トリムサポートモードがONの時はアイコンが青色に点灯します。

(16) 選択されているエンジンの番号

*1: BF115、BF135、BF140、BF150のDBWモデルおよびメカモデル、BF175、BF200、BF225、BF250、BF350のDBWモデルのみ

*2: BF175、BF200、BF225、BF250、BF350のDBWモデルのみ

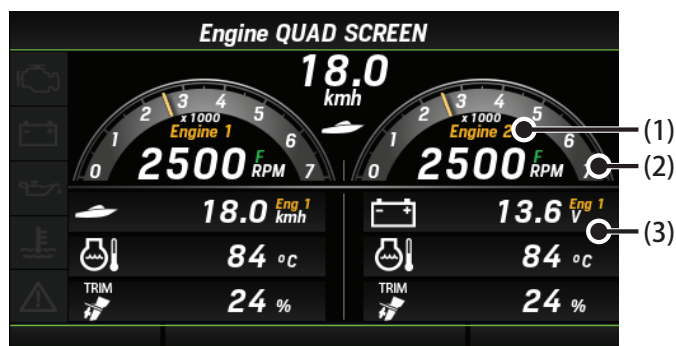
*3: BF175、BF200、BF225、BF250、BF350のDBWモデルはN/F/R、他モデルはNのみ表示

● クアッド画面レイアウト

1 基分または複数のエンジンの情報を 4 分割にし、同時に表示します。

シングル画面レイアウト、トリプル画面レイアウト、クアッド画面レイアウトでは、画面の分割数が異なります。

画面のレイアウトやページ数、表示内容は変更できます。(P.27)

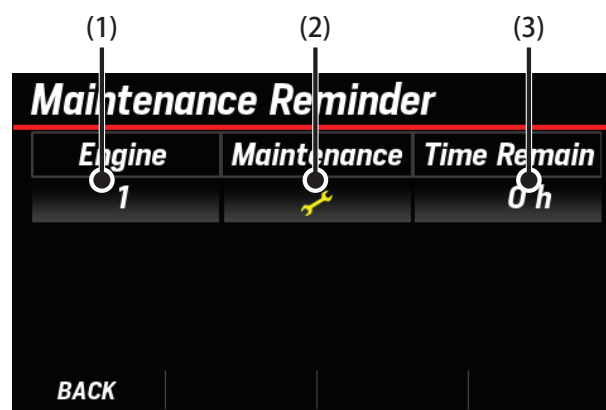


- (1) 選択されているエンジンの番号
- (2) エンジン回転数（メータ表示、数値表示）
- (3) 以下から選択可能（数値表示）

- エンジン回転数
- トリム角度
- 吸入空気圧
- エンジン温度
- バッテリー電圧
- 燃料残量
- 瞬時燃料消費量
- 燃費
- 累積燃料消費量
- 航続可能時間
- 航続可能距離
- 総運転時間
- 対地速度
- 対水速度

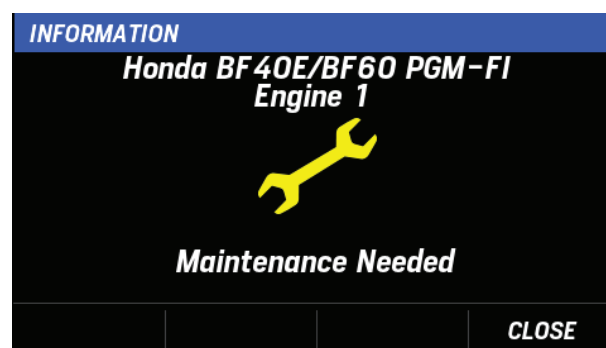
メンテナンス確認画面

各エンジンのメンテナンス通知状態、および次回メンテナンス通知までの時間を表示します。



- (1) エンジン番号
各エンジンに設定された番号。
- (2) メンテナンスアイコン
各エンジンのメンテナンス通知状態。
メンテナンス残り時間表示が 0h となった場合に、定期点検を通知するアイコンが表示されます。
- (3) メンテナンス残り時間表示
各エンジンのメンテナンス通知までの時間。

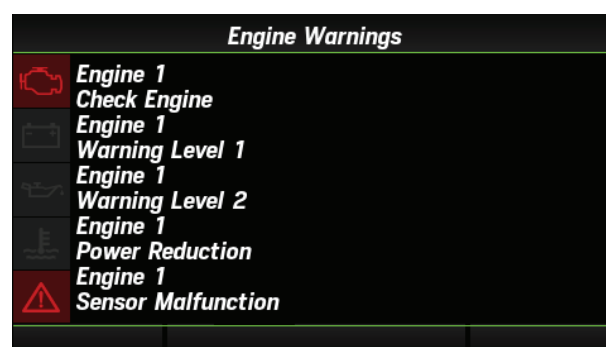
- ・ 船外機から定期点検時期の信号を受信すると、以下のポップアップ画面が表示されます。
ポップアップ画面は、マルチファンクションディスプレイのいずれかのボタンを押すと、閉じることができます。



※ メンテナンス時期のポップアップ通知は、表示 **ON/OFF** を設定できます。(P.41)

エンジン警告画面

現在発生している警告の内容を表示します。警告がない場合は **No Engine Warning** と表示されます。



異常発生時の通知 [ALARM]

エンジンに異常が発生した場合、異常通知ポップアップが表示されます。

異常通知ポップアップには、以下の内容が表示されます。

- ・異常が発生したエンジンの製品名、エンジン番号
- ・異常の種類、状態
- ・DTC (異常の内容)

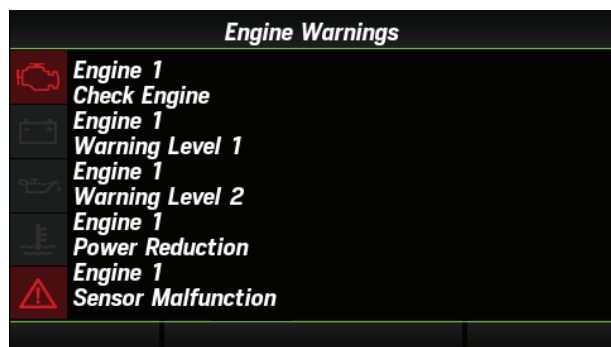
※ 表示内容は発生した異常によって異なります。

※ 異常発生時の通知 [ALARM] は、項目ごとに表示 ON/OFF を設定できます。(P.41)

マルチファンクションディスプレイのいずれかのボタンを押すと、次の異常通知ポップアップを確認できます。また、すべての異常通知を確認した後は、エンジン情報画面が表示されます。

エンジン情報画面でも、以下のように異常情報を確認できます。

- ・メイン画面
異常箇所のインジケータと Engine Check アラートが赤色に点灯します。
- ・エンジン警告画面
現在発生している警告内容をまとめて表示します。
また、異常箇所のインジケータと Engine Check アラートが赤色に点灯します。



通知内容について

異常発生時に表示されるインジケータは 5 種類あります。

Check Engine

エンジン制御、セキュリティシステムの異常を通知します。

Charge Indicator

充電システムの異常を通知します。

Low Oil Pressure

エンジンの油圧異常を通知します。

Over Temperature

エンジンのオーバーヒートを通知します。

Engine Check

以下の状態を通知します。

- **Water in Fuel** … 燃料系統に水が混入した場合に通知します。
- **Rev Limit Exceeded** … エンジンの過回転を通知します。
- **Engine Emergency Stop Mode** … エマージェンシーストップスイッチの作動を通知します。
- **Warning Level 1、Warning Level 2** … 特に注意が必要な異常の時は **Warning Level 1**、それ以外の異常の時は **Warning Level 2** で通知します。
- **Power reduction** … エンジン回転数の制限時に通知します。
- **Sensor Malfunction** … センサーの故障を通知します。

また、DTC 通知がある場合、以下の通知も合わせて表示します。

- **FI system error** … エンジンの故障を通知します。
- **DBW system error** … DBW システムの故障を通知します。
- **Security system error** … セキュリティーシステムの異常を通知します。
- **Security system low battery** … セキュリティーシステムのバッテリー低下を通知します。

定期点検実施後のメンテナンス時期リセット方法

メンテナンス時期のリセット方法については、船外機本機の取扱説明書をご確認ください。

保管とお手入れ

水で濡らした布を固く絞り、外装とモニターを拭いてください。アルコール、ガソリン、洗剤などは使用しないでください。本体を傷めるおそれがあります。

製品を使用しない時は、同梱のサンカバーを被せてください。雨や直射日光にさらされないようにしてください。

仕様

	BF40 BF50 BF60	BF75 BF80 BF90 BF100	BF115 BF135 BF140 BF150 BF175 BF200 BF225 BF250 (メカモデル)	BF115 BF135 BF140 BF150 BF175 BF200 BF225 BF250 (DBW モデル)	BF350
エンジン情報表示	○	○	○	○	○
船速表示 燃料残量表示	○	○	○	○	○
異常発生時の通知	○	○	○	○	○
DTC (Diagnostic Trouble Code) 表示	-	○ *	○ *	○	○
BOAT SET	-	-	-	-	○
メンテナンス残り時間表示	-	-	-	-	○
GPS 喪失通知	-	-	-	-	○

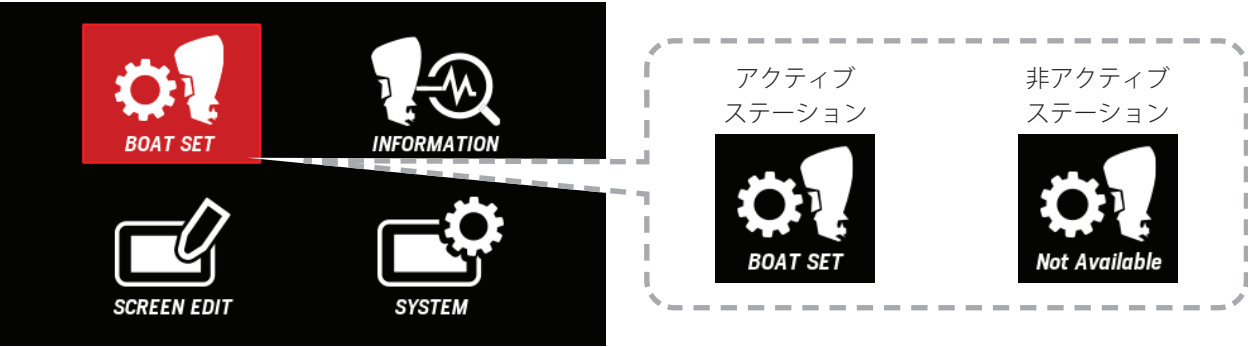
* 生産時期や DTC の種類によっては対応しないことがあります。

電源	定格電圧 : 12 V 動作電圧 : 10 ~ 16 V
通信システム	NMEA2000
モニター	TFT 4.3 インチ
サイズ	縦 : 約 125 mm (サンカバー付き 約 133 mm) 横 : 約 125 mm (サンカバー付き 約 133 mm) 厚み : 約 54.2 mm 取り付け部直径 : 約 ϕ 110 mm 取り付け部奥行き : 約 38.5 mm
本体重量	約 460 g (サンカバー付き 約 550 g)
対応する船外機の数	最大 4 基

各種設定方法

エンジン情報表示画面で [MENU BACK] ボタンを押すと、MENU 画面が表示されます。
※ 操作権限のない、非アクティブステーションに設定のマルチファンクションディスプレイでは、MENU 画面の **BOAT SET** が **Not Available** と表示され、**BOAT SET** を選択できません。
必ずアクティブステーションに設定されたマルチファンクションディスプレイから設定を行ってください。(P.39)

<MENU 画面>



設定方法一覧

ここでは、お客様が設定したい内容から設定方法をご確認いただけます。
設定を行う上で、一部モデルでご使用いただける以下の機能については、複数の設定が必要です。以下をご確認の上、正しく設定してください。

- ・トリムサポート機能を設定する : (9) > (1) > (4) > (3)
- ・オートマチックチルト機能を設定する : (5) + (7) > (2)
- ※ 設定項目はマルチファンクションディスプレイの並び順に沿っています。
- ※ 「(9) Trim Zero Set / トリムゼロセット」については、トリムセンサー補正のため、トリムサポートのご使用に関係なく必ず実施してください。
- ※ 以下のタイトル名をクリック／タップすると、該当ページを表示できます。



BOAT SET ボート設定

(1)	Speed Source / 速度ソース設定
(2)	Automatic Tilt / オートマチックチルト
(3)	Trim Support / トリムサポート
(4)	Trim Support Setting / トリムサポート設定
(5)	Tilt Limit Set / チルトリミット位置設定
(6)	Tilt Limit Reset / チルトリミット位置初期化
(7)	Trim Limit Set / トリムリミット位置設定
(8)	Trim Limit Reset / トリムリミット位置初期化
(9)	Trim Zero Set / トリムゼロセット
(10)	Fuel Tank Preset / 燃料タンク設定



SCREEN EDIT 画面編集

(14)	Layout / 表示画面設定
(15)	Boost press / 吸入空気圧表示範囲設定
(16)	Engine Temp / エンジン温度表示範囲設定
(17)	Battery Voltage / バッテリー電圧表示範囲設定
(18)	Fuel Flow / 瞬時燃料消費量表示範囲設定



INFORMATION インフォメーション

(11)	Engine Warnings / 発生中エンジン異常情報確認
(12)	Maintenance Reminder / メンテナンス時期確認
(13)	NMEA2000 Device List / 接続中 NMEA2000 機器確認



SYSTEM システム設定

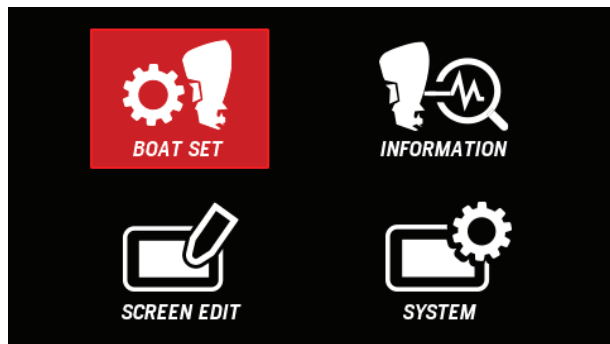
(19)	Brightness / 輝度設定
(20)	Background / 背景設定
(21)	Units / 単位設定
(22)	Speed Display / 表示船速設定
(23)	Station / 取付ステーション設定
(24)	Language / 表示言語設定
(25)	Alarms Pop-up / ポップアップ設定
(26)	Demo Mode / デモモード設定
(27)	Reset Fuel Used / 積算消費燃料量リセット
(28)	Reset Engine Number / エンジン数リセット
(29)	Reset Factory / 工場出荷状態へリセット

(1) Speed Source / 速度ソース設定

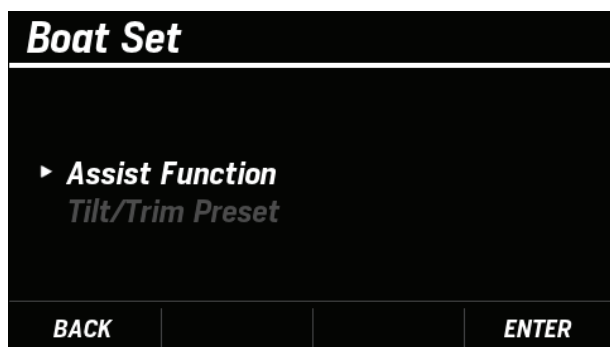
トリムサポート機能や、クルーズコントロール機能を使用する際の参照速度を船速（Boat Speed）と回転数（RPM）から設定できます。ただし、Boat Speedを選択する場合は、GPS 信号を受信している必要があります。

- **Boat Speed** 選択状態で GPS 信号が受信できなくなった場合は、設定が自動的に **RPM** へ切り替わります。この時トリムサポート機能とクルーズコントロール機能は解除されます。

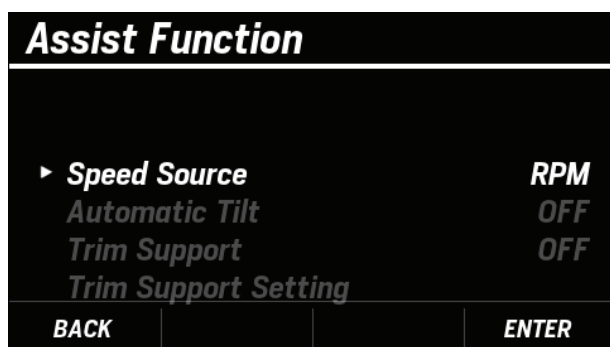
1. [↑]/[V] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



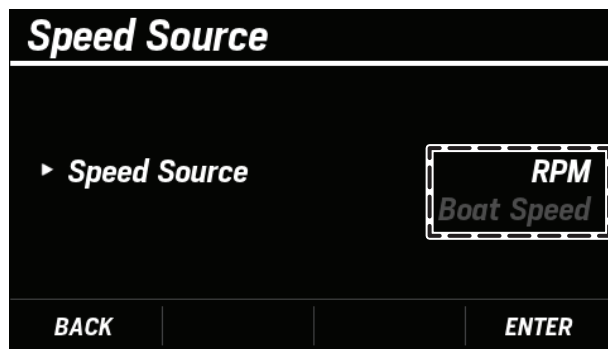
2. [↑] / [V] ボタンを押して **Assist Function** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



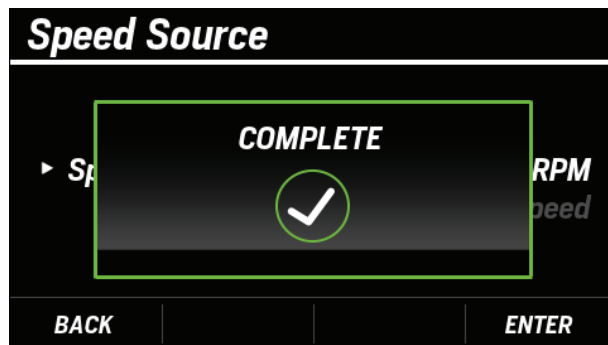
3. [↑] / [V] ボタンを押して **Speed Source** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



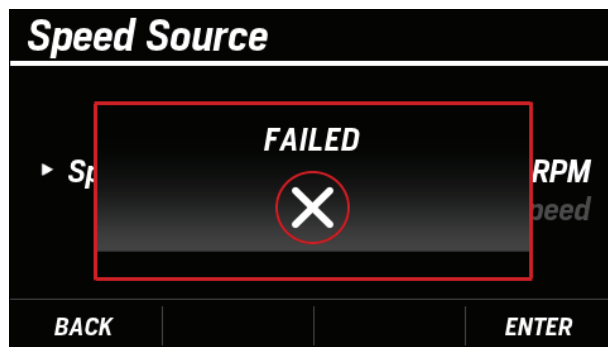
4. [↑] / [V] ボタンを押して **Boat Speed** または **RPM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



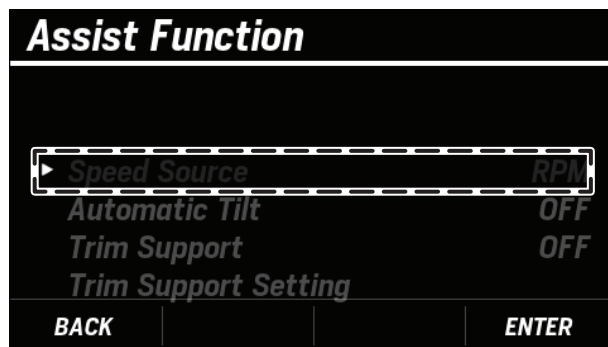
- **Speed Source** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- **Speed Source** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順 3 から設定しなおしてください。



- GPS 信号を受信していない場合、以下のように **Speed Source** の項目は **RPM** で固定され、変更できません。また、クルーズコントロール機能使用中は **Speed Source** を変更できません。いずれも当てはまらない状態で以下のような画面が表示される場合は、GPS システムの接続状況をご確認ください。



(2) Automatic Tilt / オートマチックチルト

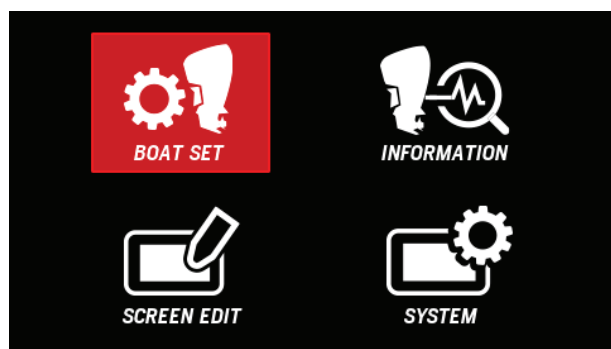
オートマチックチルト機能の ON/OFF を設定できます。
本機能を利用する場合は、事前に、以下の項目の設定が必要です。

- ・チルトリミット位置設定（**BOAT SET** > **Tilt/Trim Preset** > **Tilt Limit Set**）（P.16）
- ・トリムリミット位置設定（**BOAT SET** > **Tilt/Trim Preset** > **Trim Limit Set**）（P.18）

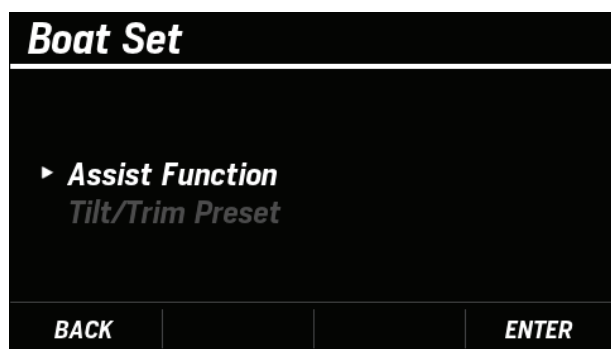
- ・以下の条件下では、**Automatic Tilt** がグレーアウトされ、設定できません。

- －チルトリミット位置設定未完了
- －トリムリミット位置設定未完了
- －エンジンがオートマチックチルト未対応
- －船外機で異常発生中
- －DLC（販売店ツール）接続中

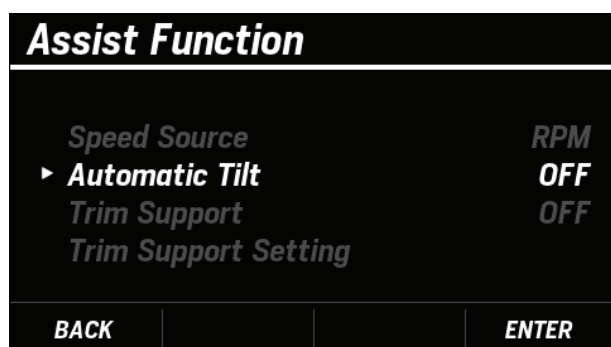
1. [△]/[▽] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



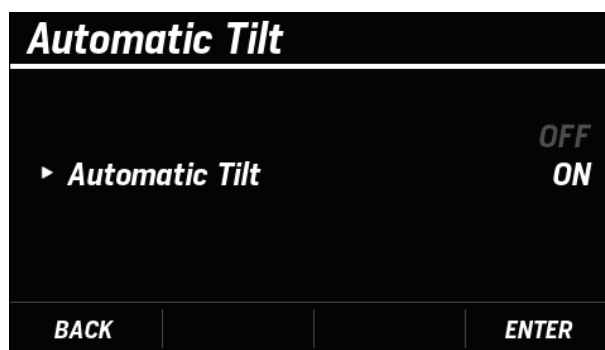
2. [△]/[▽] ボタンを押して **Assist Function** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



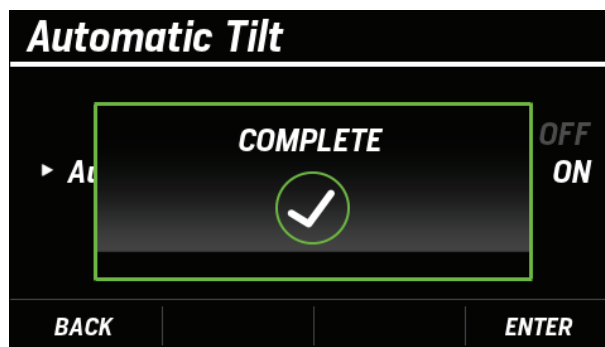
3. [△]/[▽] ボタンを押して **Automatic Tilt** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



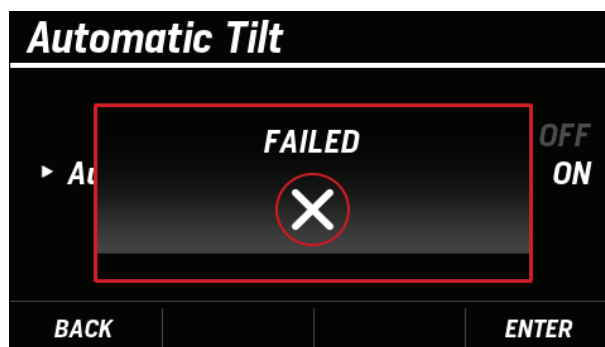
4. [△]/[▽] ボタンを押して **ON** または **OFF** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



- ・ **Automatic Tilt** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- ・ **Automatic Tilt** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順3から設定しなおしてください。

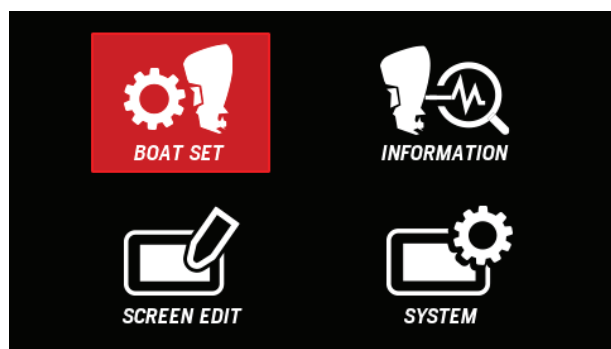


(3) Trim Support / トリムサポート

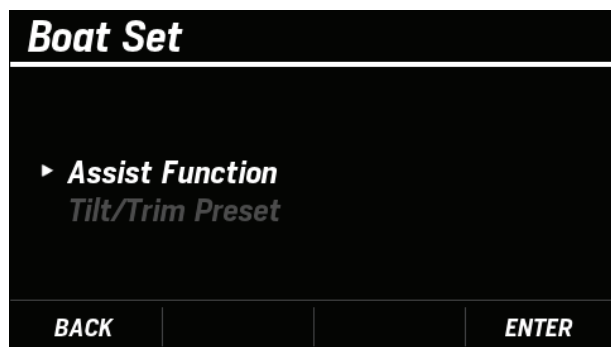
トリムサポート機能の ON/OFF を設定できます。
本機能を利用する場合は事前に、以下の項目の設定が必要です。

- トリムゼロセット (**BOAT SET** > **Tilt/Trim Preset** > **Trim Zero Set**) (P.20)
- トリムサポート設定 (**BOAT SET** > **Assist Function** > **Trim Support Setting**) (P.12)
- 速度ソース設定 (**BOAT SET** > **Assist Function** > **Speed Source**) (P.9)
- 以下の条件下では、**Trim Support** がグレーアウトされ、設定できません。
 - トリムゼロセット未完了
 - エンジンがトリムサポート未対応
 - 船外機で異常発生中

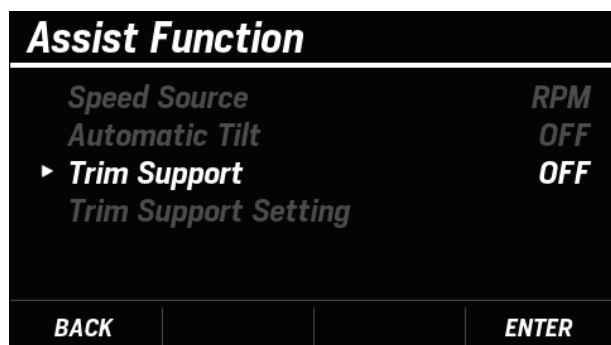
1. [△] / [▽] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



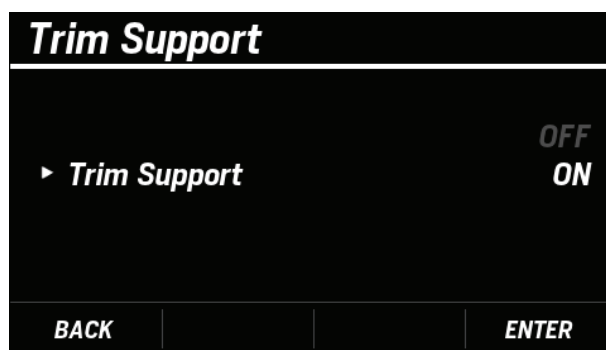
2. [△] / [▽] ボタンを押して **Assist Function** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



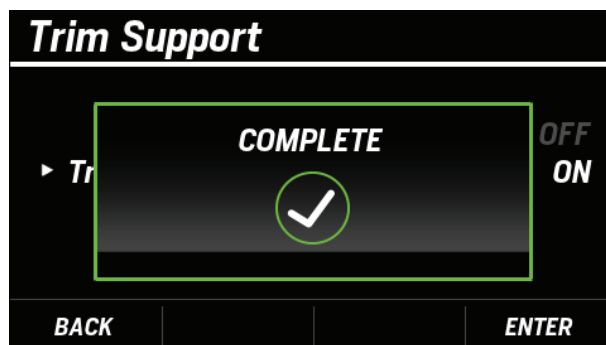
3. [△] / [▽] ボタンを押して **Trim Support** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



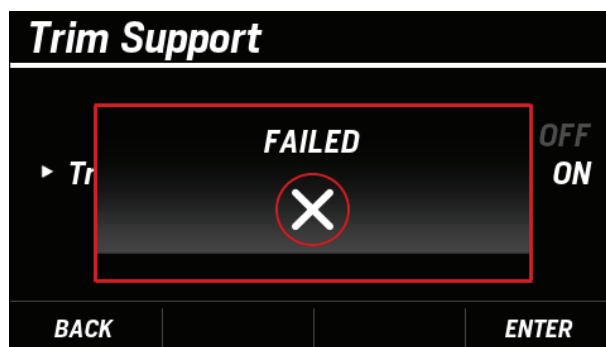
4. [△] / [▽] ボタンを押して **ON** または **OFF** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



- Trim Support** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- Trim Support** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順 3 から設定しなおしてください。



(4) Trim Support Setting / トリムサポート設定

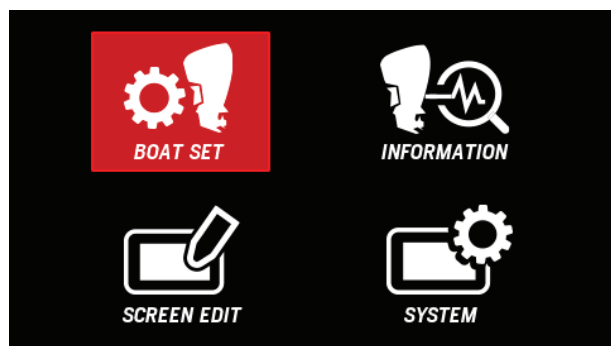
トリムサポート機能に関する設定ができます。

● 対象エンジンの選択 > パターン設定 > パターン調整

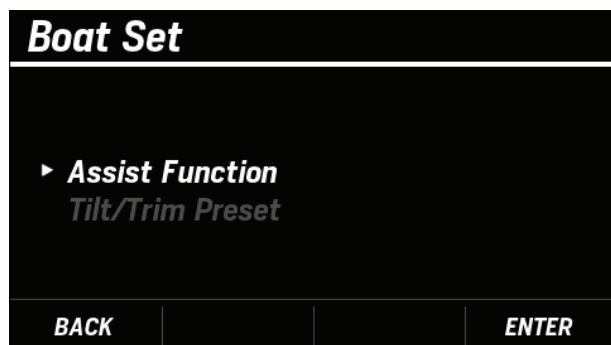
パターンの選択と調整を行う対象のエンジンを **ALL** または個別に選択できます。トリムサポート使用時に適用されるパターン設定や、その調整を行う際には、まず設定するエンジンを選択してください。

- 以下の条件下では、**Trim Support Setting** がグレースアウトされ、設定できません。
 - **Trim Support** が **ON** (P.11)

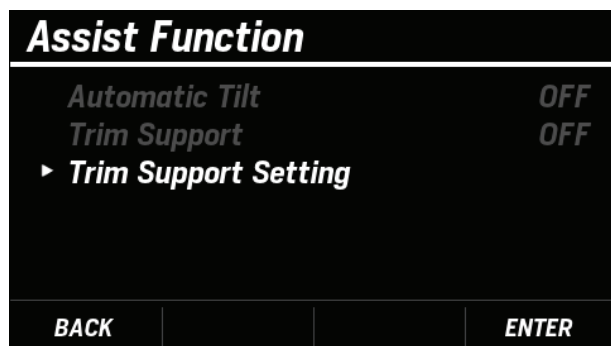
1. [△]/[▽] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



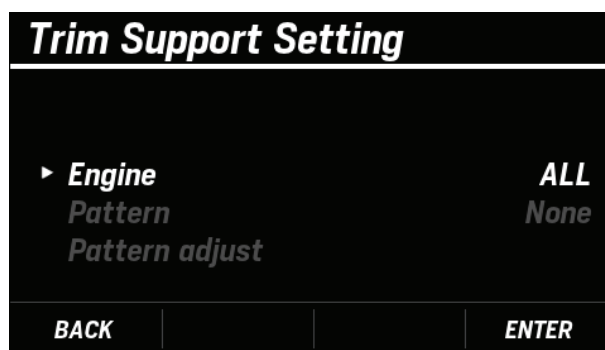
2. [△]/[▽] ボタンを押して **Assist Function** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



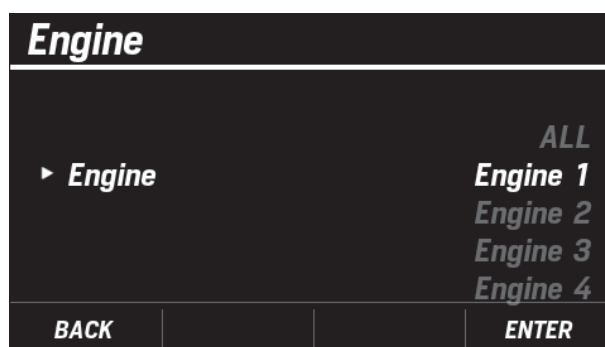
3. [△]/[▽] ボタンを押して **Trim Support Setting** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [△]/[▽] ボタンを押して **Engine** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



5. [△]/[▽] ボタンを押して設定を行うエンジンを選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - **ALL** を選択した場合、トリムサポート機能使用時のパターン設定を一括で行います。
 - 個別エンジンを選択した場合、トリムサポート機能使用時のパターン設定を個別で行います。



● 対象エンジンの選択 > パターン設定 > パターン調整

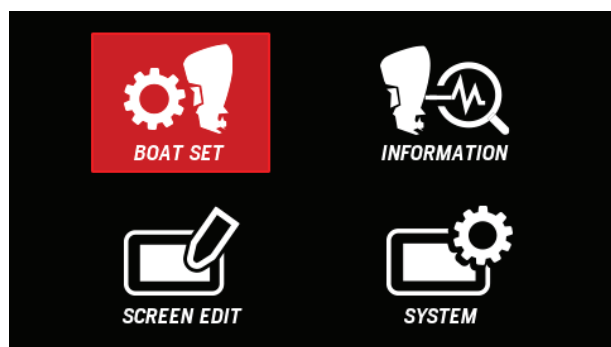
トリムサポート使用時に適用されるパターンを **None**、**Pattern 1**、**Pattern 2**、**Pattern 3** から選択できます。

- **None** を選択すると、お客様の好みに合わせた調整が可能です。
- **Pattern 1** ～ **Pattern 3** は各船速または回転数に応じたトリム角が設定されています。

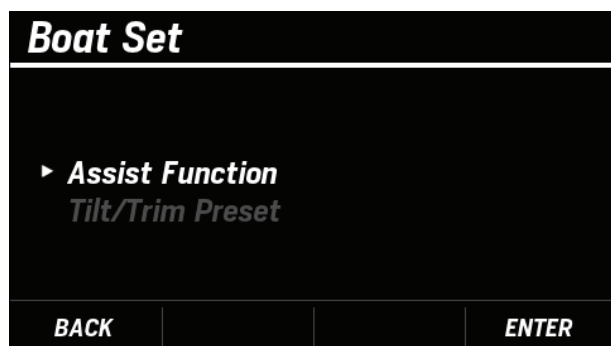
- 以下の条件下では、**Pattern** がグレースアウトされ、設定できません。

- **Trim Zero Set** 未完了 (P.20)
- エンジンがトリムサポート未対応
- 船外機で異常発生中

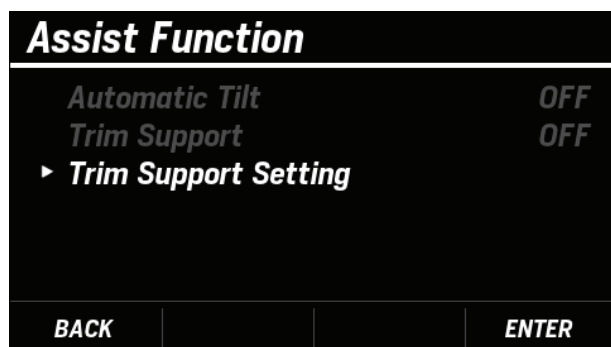
1. [△] / [▽] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



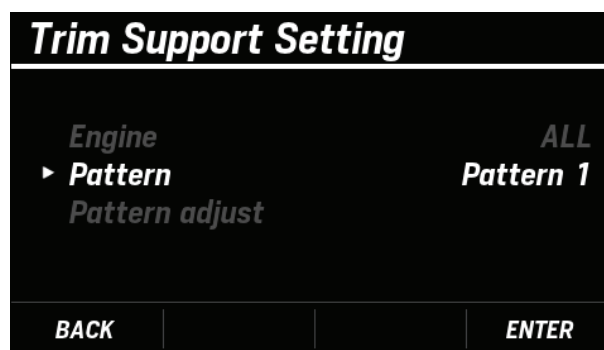
2. [△] / [▽] ボタンを押して **Assist Function** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



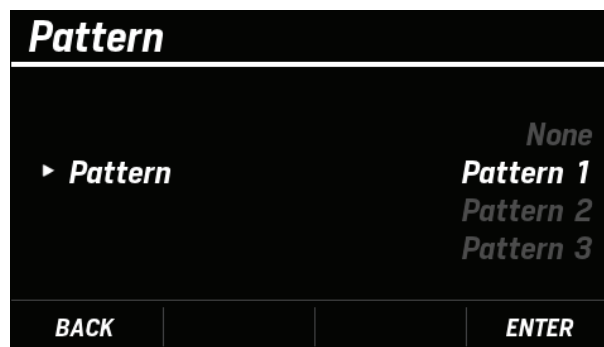
3. [△] / [▽] ボタンを押して **Trim Support Setting** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



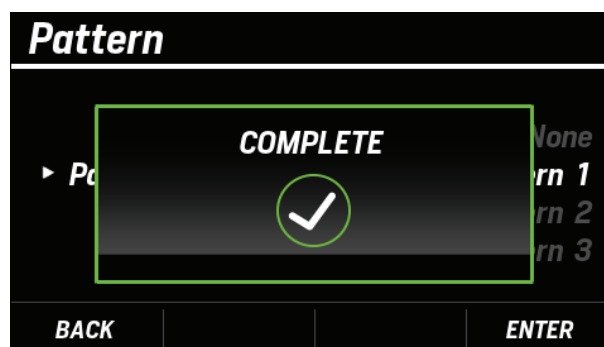
4. [△] / [▽] ボタンを押して **Pattern** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



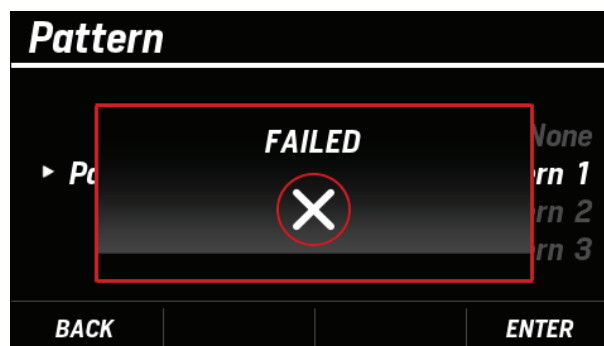
5. [△] / [▽] ボタンを押して任意のパターンを選択し、[ENTER] ボタンを押します。



- **Pattern** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- **Pattern** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順3から設定しなおしてください。



● 対象エンジンの選択 > パターン設定 > パターン調整

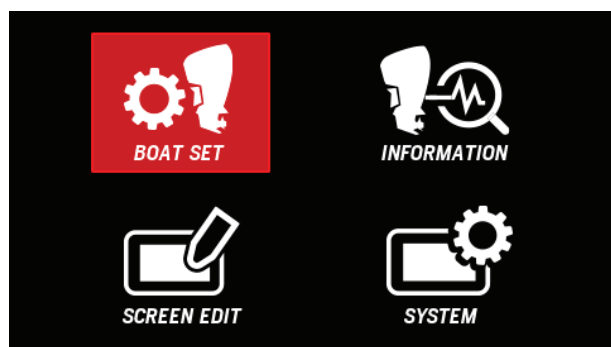
「パターン設定」で選択した **Pattern** の値を調整できます。

- **None** を選択した場合、各 **Pattern** の値を調整してください。
- **Pattern 1** ～ **Pattern 3** を選択した場合は、各船速または回転数に応じたトリム角が設定されています。必要に応じて **Pattern** の値を調整してください。

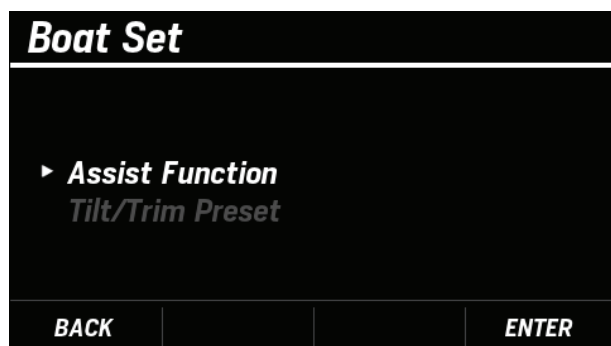
- 以下の条件下では、**Pattern adjust** がグレーアウトされ、設定できません。

- **Trim Zero Set** 未完了 (P.20)
- エンジンがトリムサポート未対応
- 船外機で異常発生中

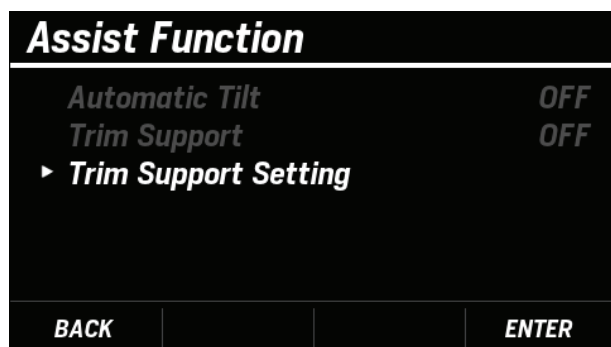
1. [△] / [▽] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



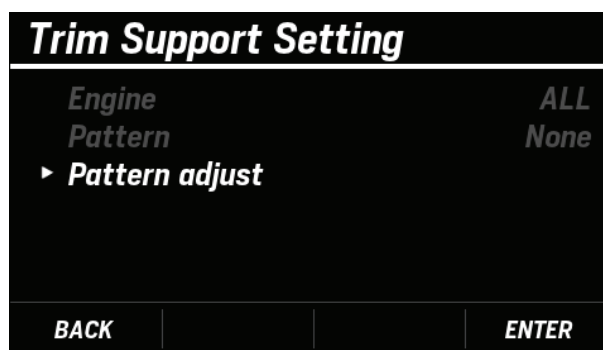
2. [△] / [▽] ボタンを押して **Assist Function** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



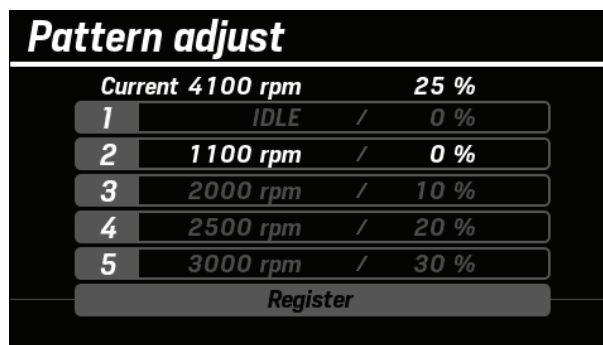
3. [△] / [▽] ボタンを押して **Trim Support Setting** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



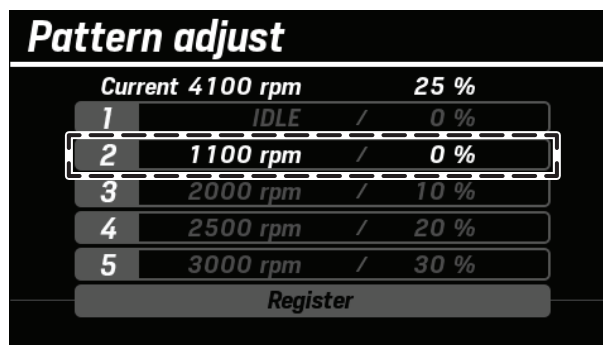
4. [△] / [▽] ボタンを押して **Pattern adjust** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



- 選択されている **Speed Source**、**Engine**、**Pattern** に基づいて、現在の設定値が表示されます。

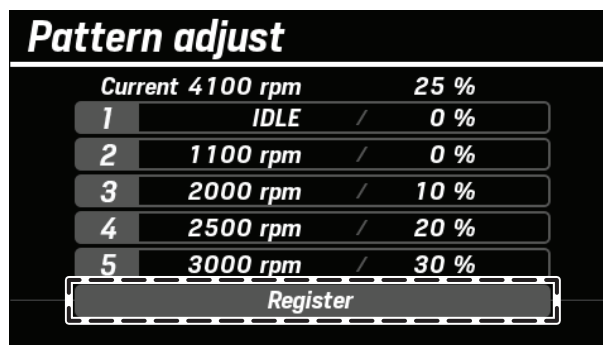


5. [△] / [▽] ボタンを押して値を調整したい項目を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

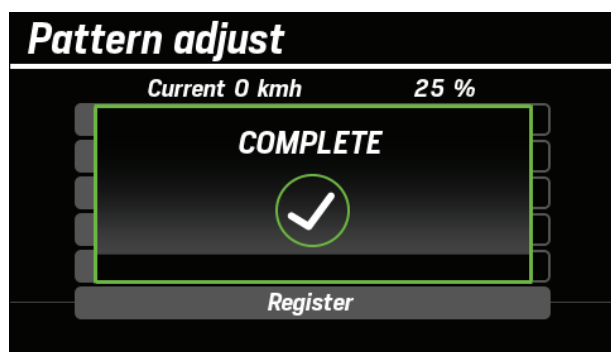


6. [△] / [▽] ボタンを押して回転数、トリム角をそれぞれ設定し、[ENTER] ボタンを押します。

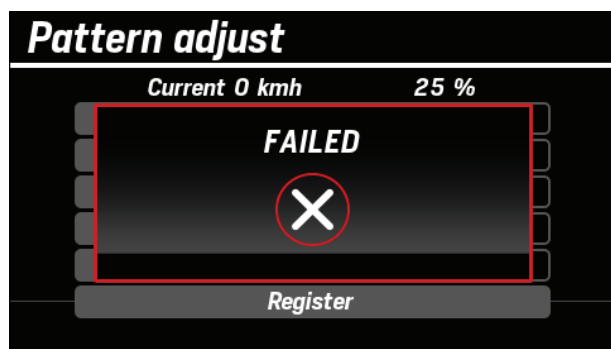
すべての回転数、トリム角を設定後、[△] / [▽] ボタンを押して **Register** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



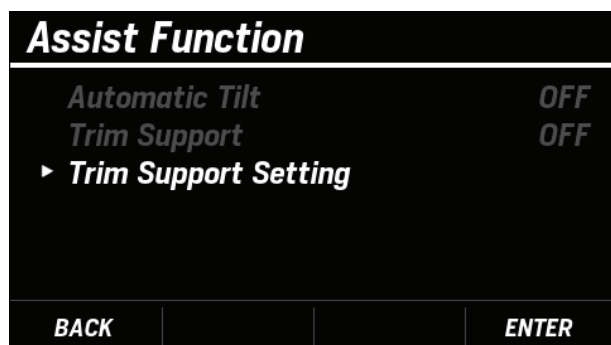
- **Pattern** の調整が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- **Pattern** の調整が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順3から設定しなおしてください。



- 初期設定に戻したい場合は、現在選択中とは別の **Pattern** を選択してください。次回選択時は常に値が初期化されます。

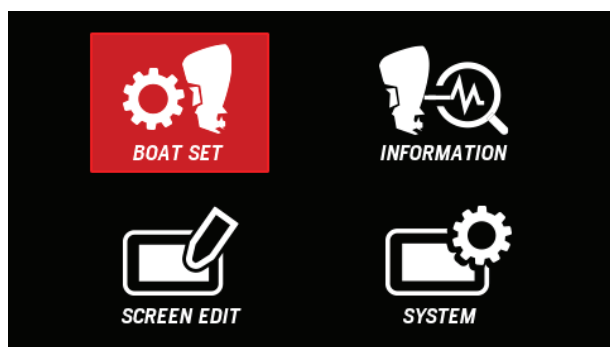


(5) Tilt Limit Set / チルトリミット位置設定

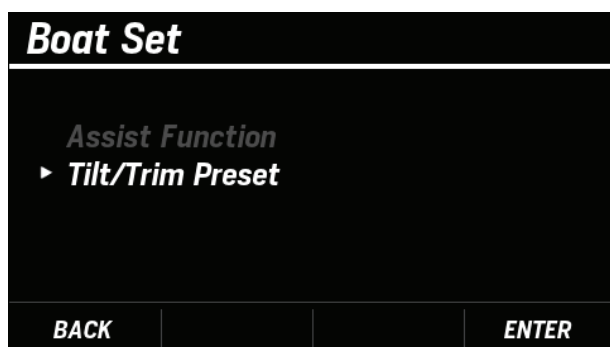
チルトリミット位置（チルト上限位置）を設定できます。
事前にトリムゼロセットを行ってください。（P.20）

- 以下の条件下では、**Tilt Limit Set** がグレーアウトされ、設定できません。
 - エンジン運転中
 - トリムチルトアングルセンサー故障時
 - 船外機角度がトリム域
 - DLC（販売店ツール）接続中

- パワートリム／チルトスイッチを押して、船外機角度をチルト域の位置にします。
- [**△**]/[**▽**] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



- [**△**] / [**▽**] ボタンを押して **Tilt/Trim Preset** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



- [**△**] / [**▽**] ボタンを押して **Tilt Limit Set** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



- パワートリム／チルトスイッチを押して船外機をお好みのチルト位置まで上げ、[**ENTER**] ボタンを押します。

Tilt Limit Set

Tilt the Engine to the upper limit position and press ENTER.

BACK

ENTER

- Tilt Limit Set** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。

Tilt Limit Set

Tilt the Engine to the upper limit position and press ENTER.

COMPLETE



BACK

ENTER

- Tilt Limit Set** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順 4 から設定しなおしてください。

Tilt Limit Set

Tilt the Engine to the upper limit position and press ENTER.

FAILED



BACK

ENTER

- 設定が完了すると **Tilt Limit Set** の横に  が表示されます。

Tilt/Trim Preset

▶ **Tilt Limit Set**

Tilt Limit Reset

Trim Limit Set

Trim Limit Reset



BACK

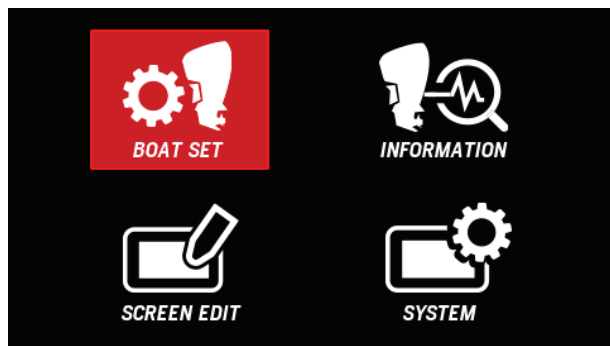
ENTER

(6) Tilt Limit Reset / チルトリミット位置初期化

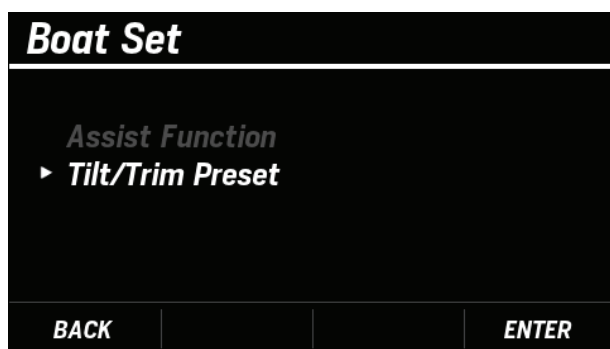
チルトリミット位置（チルト上限位置）を初期化できます。

- 以下の条件下では、**Tilt Limit Reset** がグレーアウトされ、設定できません。
 - エンジン運転中
 - トリムチルトアングルセンサー故障時
 - DLC（販売店ツール）接続中

1. [△]/[▽] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



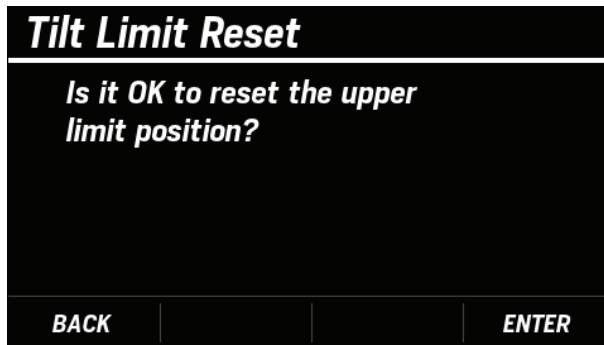
2. [△] / [▽] ボタンを押して **Tilt/Trim Preset** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



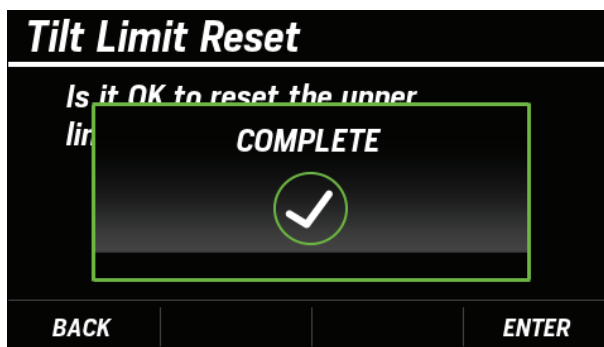
3. [△] / [▽] ボタンを押して **Tilt Limit Reset** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



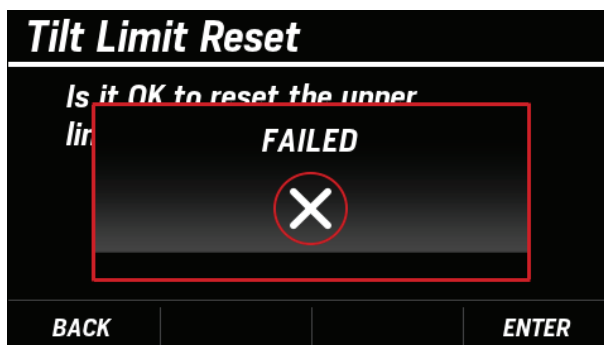
4. [ENTER] ボタンを押します。



- **Tilt Limit Reset** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- **Tilt Limit Reset** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順3から設定しなおしてください。



- 初期化が完了すると **Tilt Limit Reset** の横に  が表示されます。

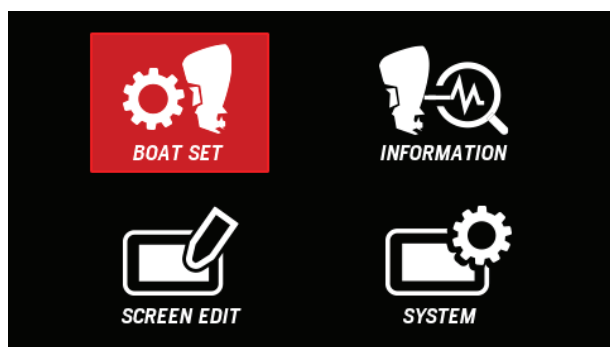


(7) Trim Limit Set / トリムリミット位置設定

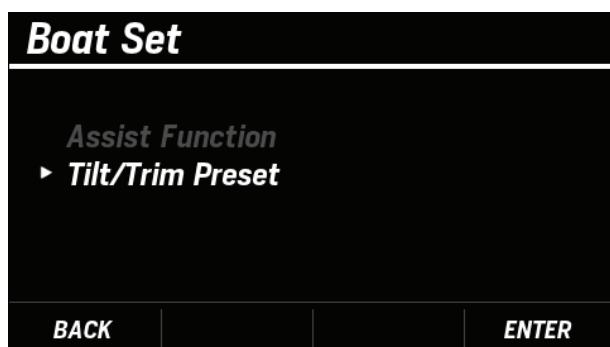
トリムリミット位置（トリム下限位置）を設定できます。
事前にトリムゼロセットを行ってください。（P.20）

- 以下の条件下では、**Trim Limit Set** がグレーアウトされ、設定できません。
 - エンジン運転中
 - トリムチルトアングルセンサー故障時
 - 船外機角度がチルト域
 - DLC（販売店ツール）接続中

- パワートリム／チルトスイッチを押して、船外機角度をトリム域の位置にします。
- [**△**] / [**▽**] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



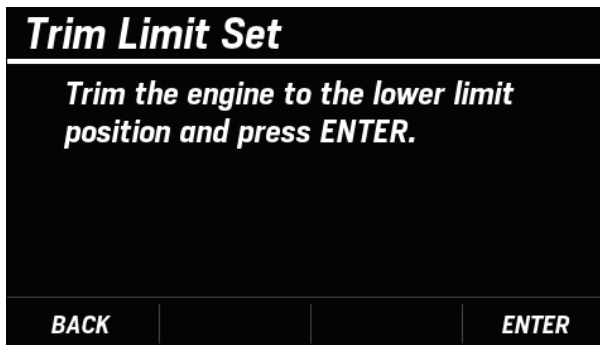
- [**△**] / [**▽**] ボタンを押して **Tilt/Trim Preset** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



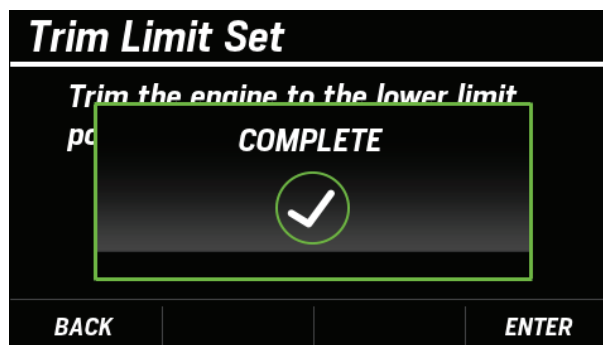
- [**△**] / [**▽**] ボタンを押して **Trim Limit Set** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



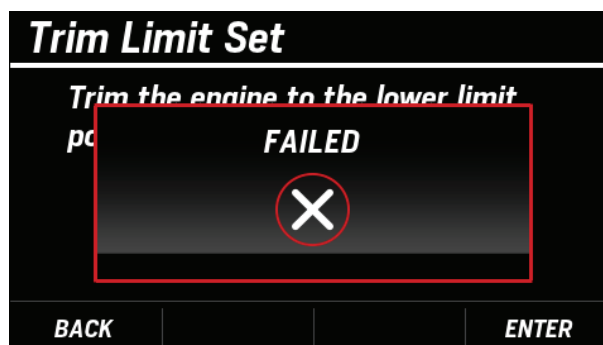
- パワートリム／チルトスイッチを押して船外機をお好みのトリム位置まで下げ、[**ENTER**] ボタンを押します。



- Trim Limit Set** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- Trim Limit Set** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順4から設定しなおしてください。



- 設定が完了すると **Trim Limit Set** の横に **✓** が表示されます。

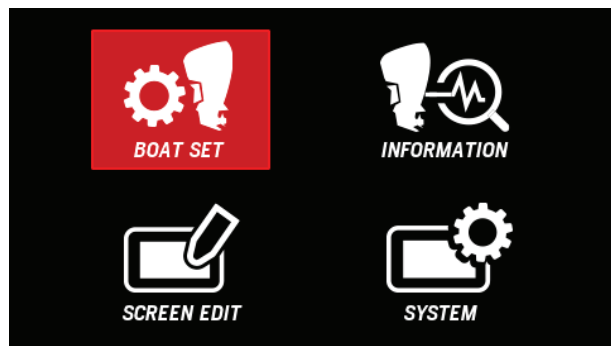


(8) Trim Limit Reset / トリムリミット位置初期化

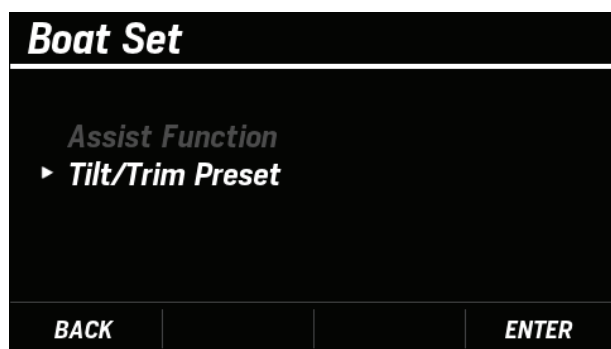
トリムリミット位置（トリム下限位置）を初期化できます。

- 以下の条件下では、**Trim Limit Reset** がグレーアウトされ、設定できません。
 - エンジン運転中
 - トリムチルトアングルセンサー故障時
 - DLC（販売店ツール）接続中

1. [△]/[▽] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



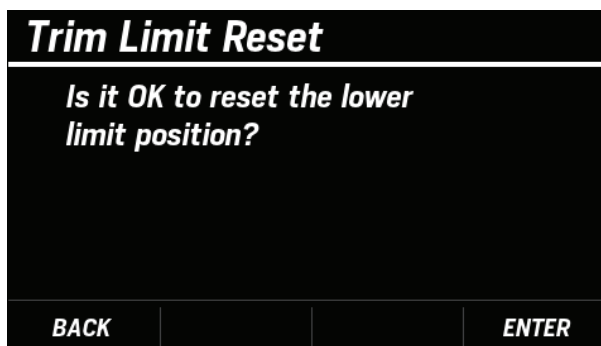
2. [△] / [▽] ボタンを押して **Tilt/Trim Preset** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



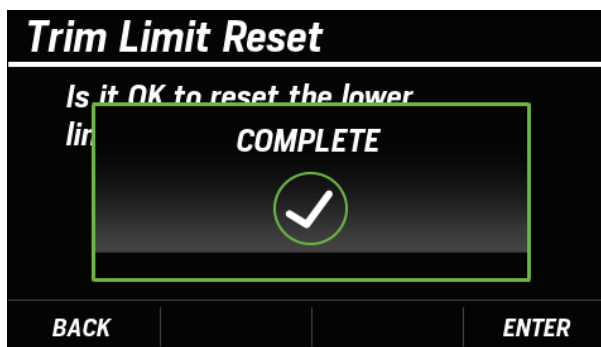
3. [△] / [▽] ボタンを押して **Trim Limit Reset** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



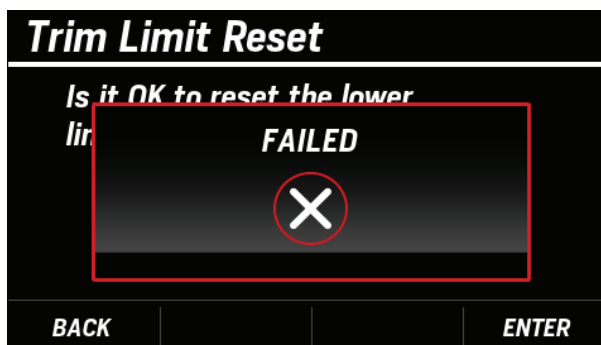
4. [ENTER] ボタンを押します。



- Trim Limit Reset の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- Trim Limit Reset の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順3から設定しなおしてください。



- 初期化が完了すると **Trim Limit Reset** の横に  が表示されます。



(9) Trim Zero Set / トリムゼロセット

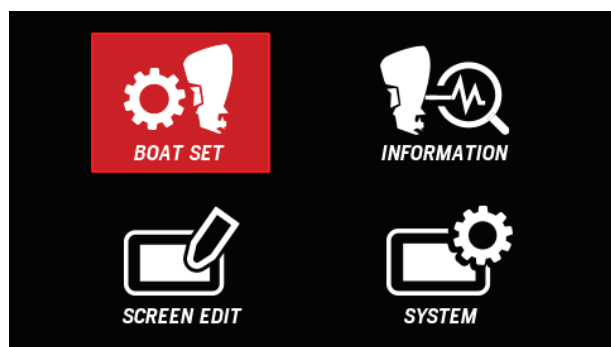
トリムフルダウン位置を設定することで、トリムセンサーの補正を行います。

トリムサポート機能を使用するには、必ず **Trim Zero Set** を設定してください。

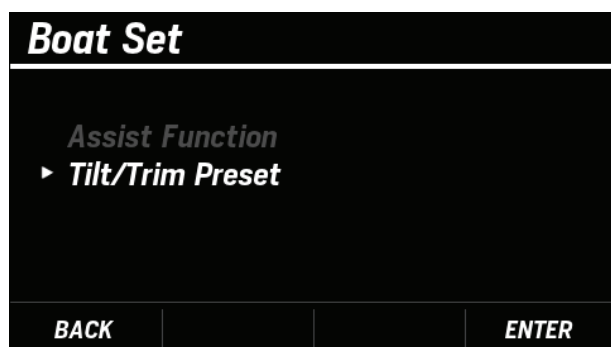
トリムゼロセットを再設定した場合は、チルトリミット位置設定 (P.16)、トリムリミット位置設定 (P.18) も再度設定してください。

- 以下の条件下では、**Trim Zero Set** がグレースアウトされ、設定できません。
 - エンジン運転中
 - トリムチルトアングルセンサー故障時
 - 船外機角度がフルダウンでない時
 - DLC (販売店ツール) 接続中

- パワートリム/チルトスイッチを押して、船外機をトリムフルダウン位置まで下げます。
- [**△**]/[**▽**] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



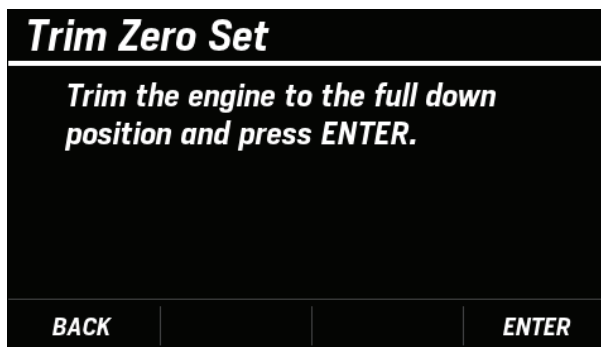
- [**△**] / [**▽**] ボタンを押して **Tilt/Trim Preset** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



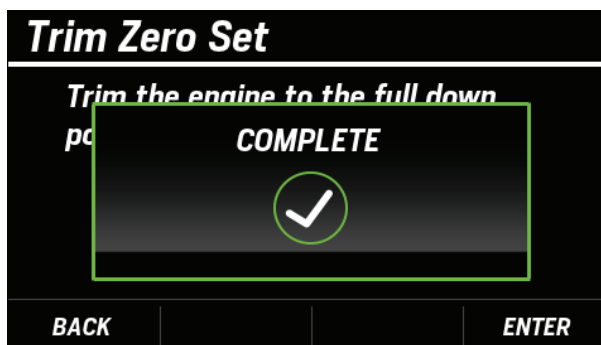
- [**△**] / [**▽**] ボタンを押して **Trim Zero Set** を選択し、[**ENTER**] ボタンを押します。



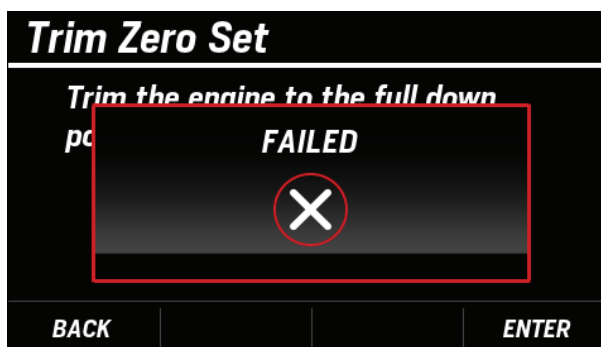
- 船外機がトリムフルダウン位置に下がっていることを確認し、[**ENTER**] ボタンを押します。



- Trim Zero Set** の設定が正常に完了すると、**COMPLETE** とポップアップが表示されます。



- Trim Zero Set** の設定が完了しなかった場合、**FAILED** とポップアップが表示されます。手順 4 から設定しなおしてください。



- 初期化が完了すると **Trim Zero Set** の横に  が表示されます。

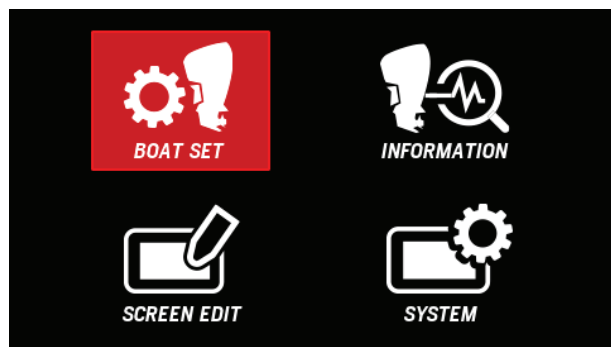


(10) Fuel Tank Preset / 燃料タンク設定

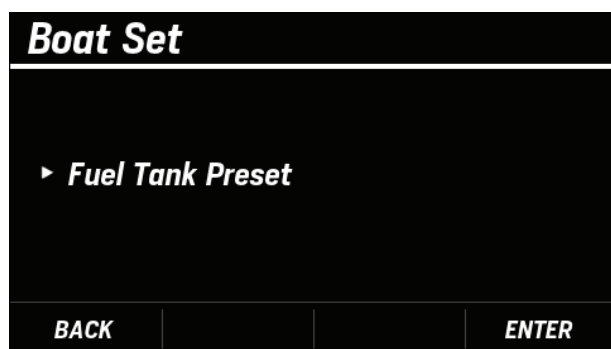
燃料タンク設定では、最大 4 タンクまでのタンク容量の設定および燃料残量センサーの表示補正が可能です。初期設定では、燃料タンク設定機能が非表示になっています。

燃料設定機能を使用するためには、MENU 画面の **BOAT SET** を選択した状態で [△] [V] ボタンを同時に長押しし、**Fuel Tank Preset** を表示してください。

※ 誤って設定が変更された場合、燃料残量や航続可能時間・距離が適切に表示されない可能性があります。誤設定防止のため特定操作によってのみ表示されます。



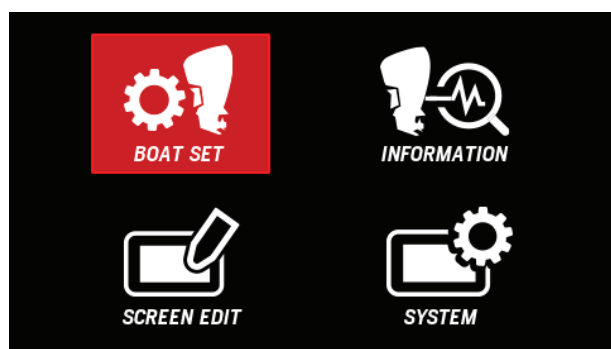
[△] [V] ボタン
同時長押し



※ 燃料残量の表示および補正を実施するには、NMEA2000® に対応したセンサーを接続する必要があります。

● タンク容量設定 > タンクレベル補正

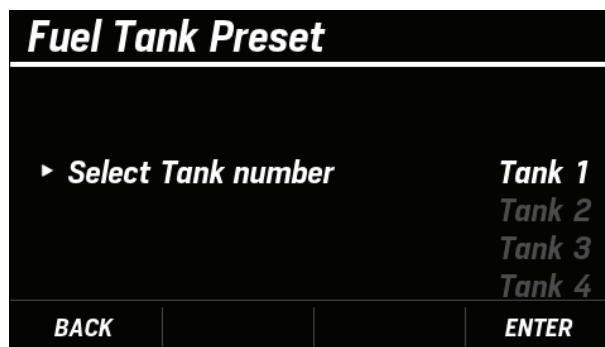
1. [△] / [V] ボタンを押して **BOAT SET** を選択し、[△] [V] ボタンを同時に長押しします。



2. **Fuel Tank Preset** が表示されたことを確認し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [△] / [V] ボタンを押して設定するタンクを選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [△] / [V] ボタンを押して **Tank Volume** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



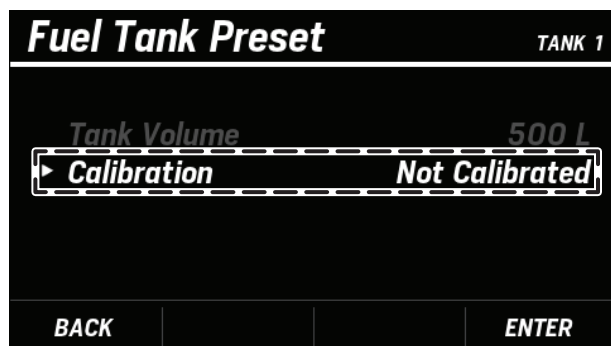
5. [△] / [V] ボタンを押して任意のタンク容量を選択（0～9999 リットルまたはガロン）し、[ENTER] ボタンを押します。



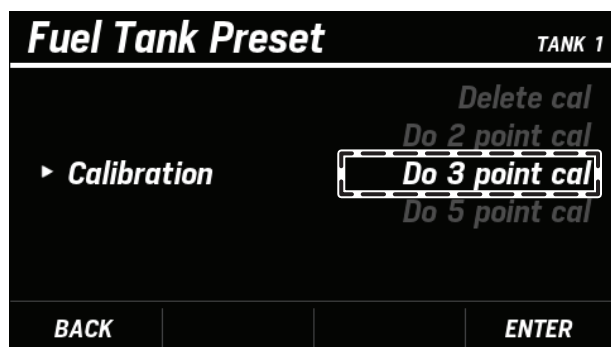
● タンク容量設定 > タンクレベル補正

タンク容量設定後、設定したタンクのタンクレベル補正を行います。タンクレベル補正は画面の指示に従い実施してください。

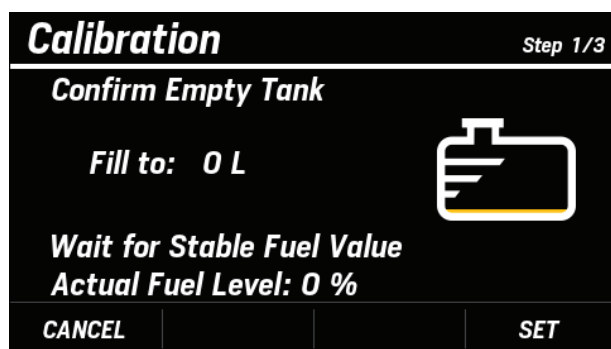
1. 「タンク容量設定」(P.21) の手順 4 の画面で [△] / [▽] ボタンを押して **Calibration** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [△] / [▽] ボタンを押して補正を行う回数を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ 補正を 2 回行う場合： **Do 2 point cal** を選択
 - ・ 補正を 3 回行う場合： **Do 3 point cal** を選択
 - ・ 補正を 5 回行う場合： **Do 5 point cal** を選択
 - ・ ここでは例として、**Do 3 point cal** を選択した場合の補正方法を説明します。

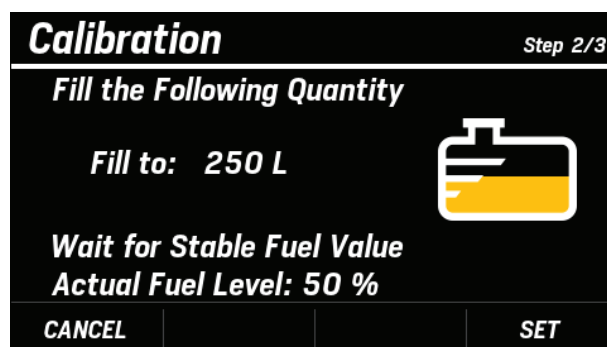


3. タンクが空であることを確認し、[ENTER] ボタンを押します。

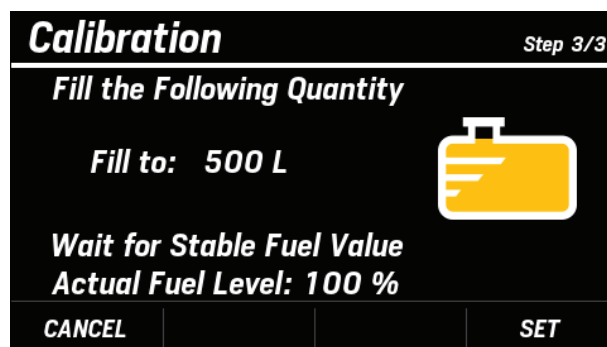


4. [△] / [▽] ボタンを押して **YES** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ 値の記録が完了すると、**Value Stored** とポップアップが表示されます。

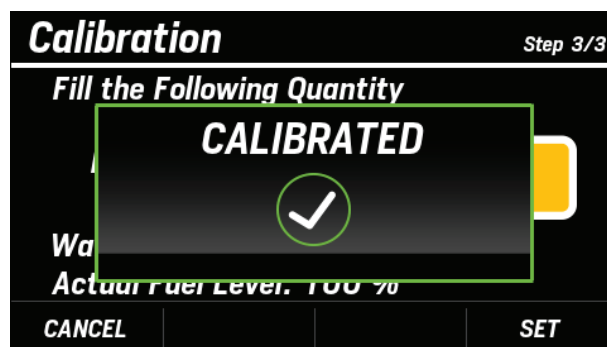
5. 設定した半分の燃料を注入し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ タンク容量を 500L と設定した場合：250L 注入



6. [△] / [▽] ボタンを押して **YES** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ 値の記録が完了すると、**Value Stored** とポップアップが表示されます。
7. 設定した量まで燃料を注入し、[ENTER] ボタンを押します。



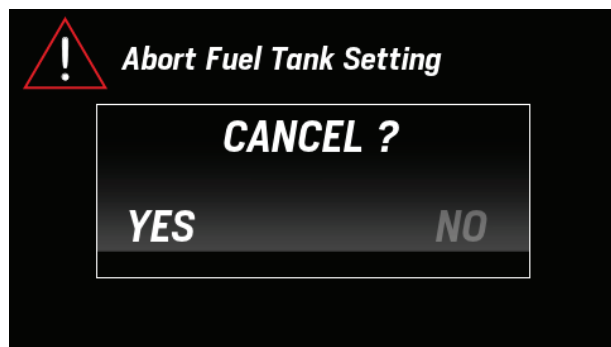
8. [△] / [▽] ボタンを押して **YES** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ タンクレベル補正が正常に完了すると、**CALIBRATED** とポップアップが表示されます。



- 燃料センサーが接続されていないなどの不具合が生じた場合は **Invalid Value** とポップアップが表示され、補正データは保存されません。



- 途中で **[MENU BACK]** ボタンを押した場合は、補正の中断を確認するポップアップが表示されます。補正を中断したい場合は **YES** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押してください。誤って押してしまった場合は **NO** を選択して **[ENTER]** ボタンを押し、補正を再開してください。

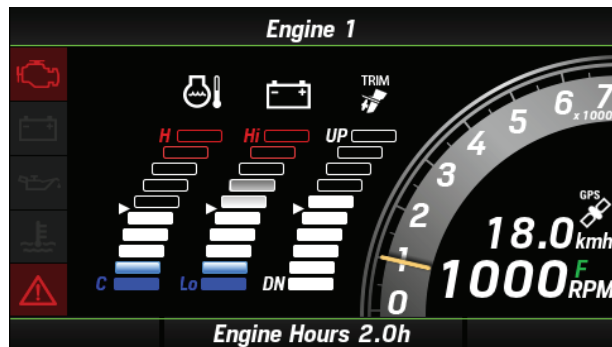


- 補正データを削除する場合は、手順 2 で **Delete cal** を選択してください。

(11) Engine Warnings / 発生中エンジン異常情報 確認

現在発生しているエンジンの異常情報を確認できます。ここで確認できる情報はメイン画面を切り替えた時に表示される内容と同じです。

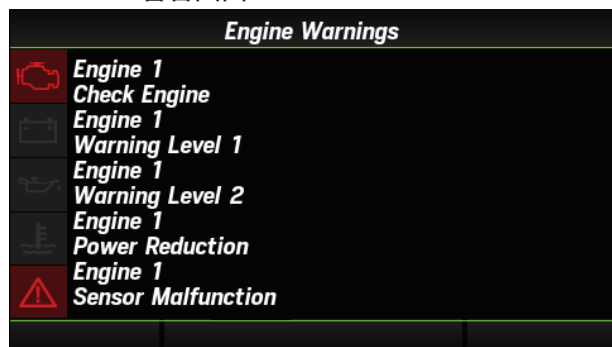
< メイン画面 >



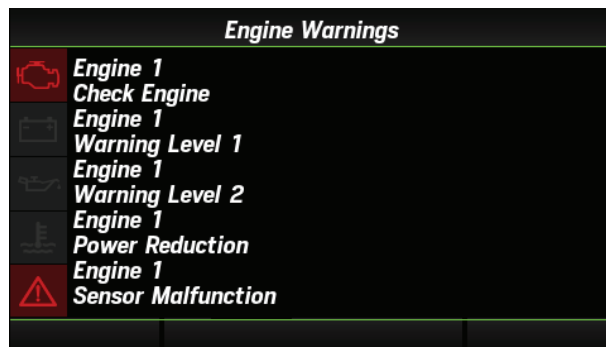
[△] [▽] ボタン
画面切り替え



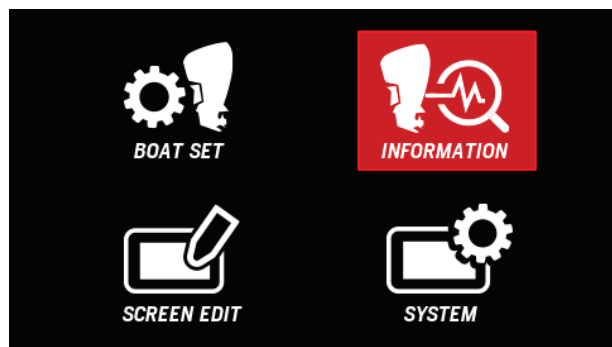
< エンジン警告画面 >



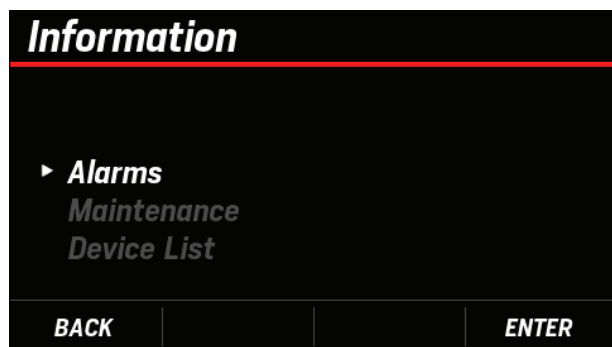
3. 発生中のエンジン異常情報を確認してください。



1. [△] / [▽] ボタンを押して **INFORMATION** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [△] / [▽] ボタンを押して **Alarms** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

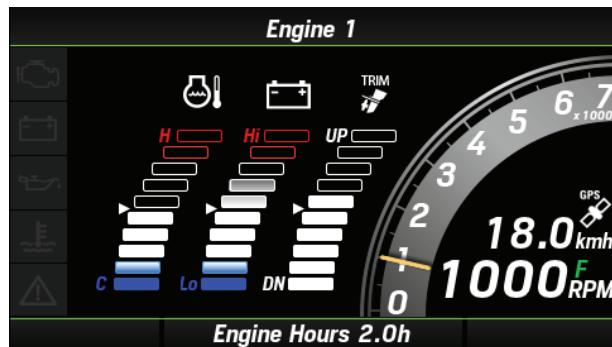


(12) Maintenance Reminder / メンテナンス時期

確認

接続されている船外機の次回定期点検までの残時間を確認できます。ここで確認できる情報は、メイン画面を切り替えた時に表示される内容と同じです。

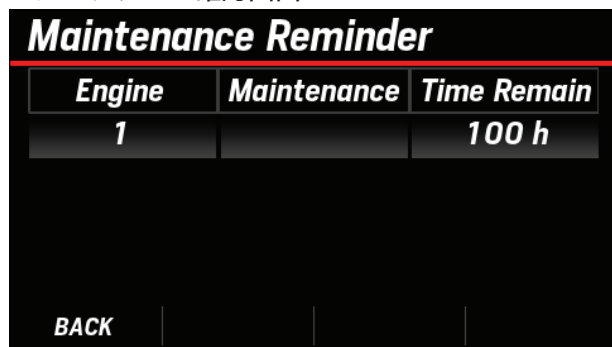
< メイン画面 >



[△] [V] ボタン
画面切り替え



< メンテナンス確認画面 >



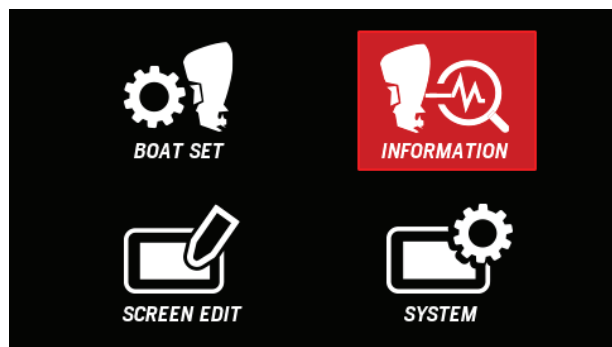
3. 次回定期点検までの残り時間を確認してください。

Maintenance Reminder

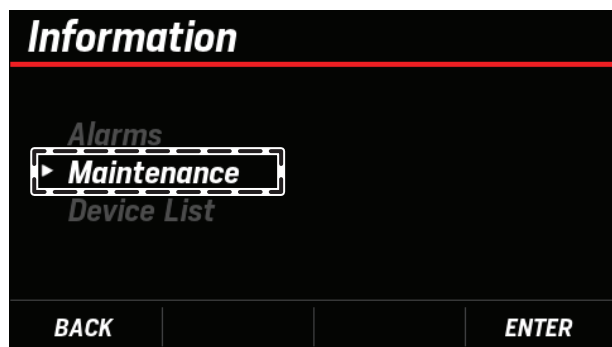
Engine	Maintenance	Time Remain
1		100 h

BACK

1. [△] / [V] ボタンを押して **INFORMATION** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



2. [△] / [V] ボタンを押して **Maintenance** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。

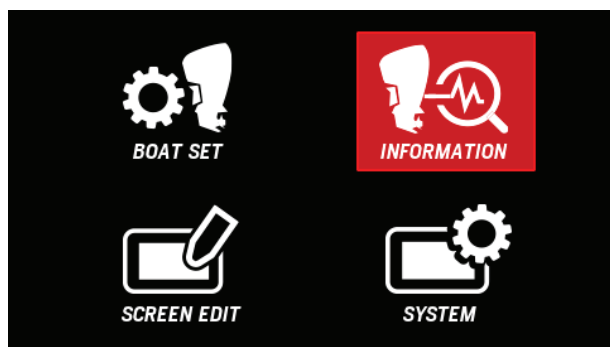


(13) NMEA2000 Device List / 接続中 NMEA2000 機器確認

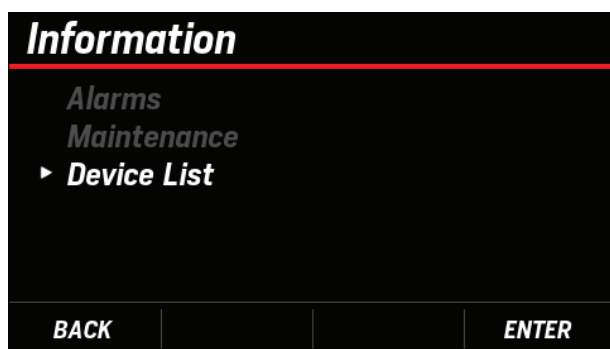
ご使用中のマルチファンクションディスプレイを含め、NMEA2000 で接続されている機器について以下の情報が確認できます。

1	Model ID	製品名
2	Manufacturer	製造業者名
3	Software ver.	ソフトウェアバージョン
4	Model ver.	モデルバージョン
5	Serial No.	シリアル番号
6	Device ins.	設定インスタンス
7	Load Equivalence	NMEA2000 ネットワークから消費する電流を表す整数値 (LEN) 1LEN = 50mA

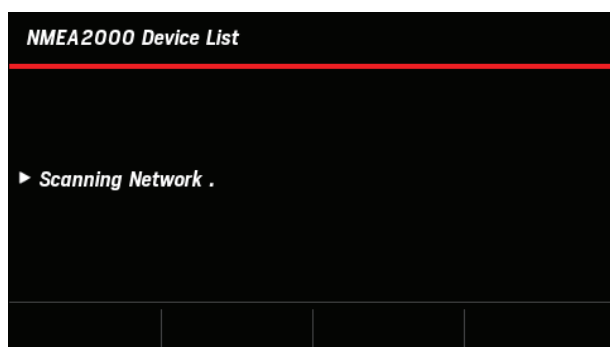
1. [△] / [▽] ボタンを押して **INFORMATION** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [△] / [▽] ボタンを押して **Device List** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



- ・上記操作を実施後、以下の画面が表示され、接続デバイスの情報を取得します。



3. [△] / [▽] ボタンを押して情報を確認したい機器を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

NMEA2000 Device List			
Model ID	Serial No.		
Honda 4.3" Display	315465		
▶ Honda BF40E/BF60 PGM-FI	BBEJ-1000		
Honda BF40E/BF60 PGM-FI	BBEJ-10001		
Honda BF40E/BF60 PGM-FI	BBEJ-10001		
Honda BF40E/BF60 PGM-FI	BBEJ-10001		
BACK			ENTER

4. 選択した NMEA2000 の機器情報を確認してください。

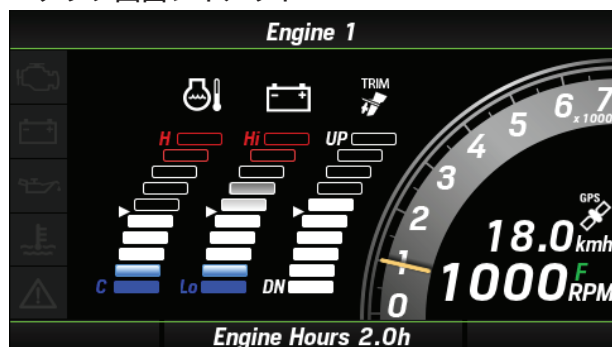
Honda BF40E/BF60 PGM-FI			
Model ID	Honda BF40E/BF60 PGM-FI		
Manufacturer	Honda Motor Company LTD		
Software ver.	ZZ5A-C		
Model ver.	4466100		
Serial No.	BBEJ-1000142		
Device instance	0		
Load Equivalence	2		
BACK			

(14) Layout / 表示画面設定

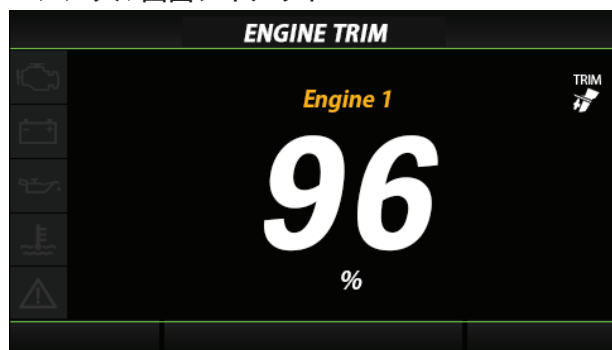
以下の4タイプの画面構成を基本に、メイン画面のページレイアウトを編集できます。

●メイン画面の4つの基本構成

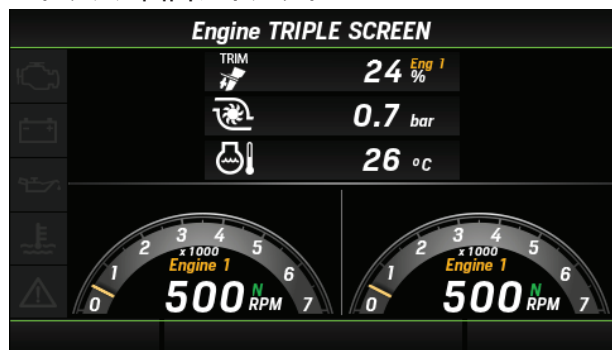
< グラフ画面レイアウト >



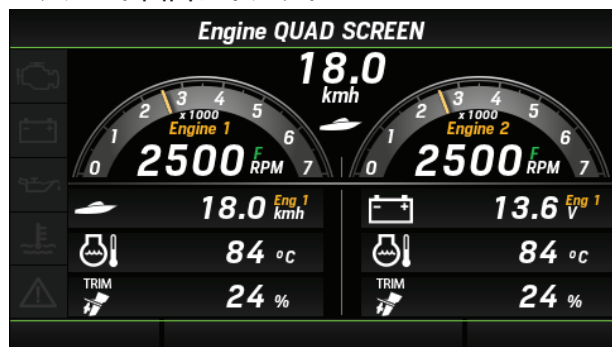
< シングル画面レイアウト >



< トリプル画面レイアウト >



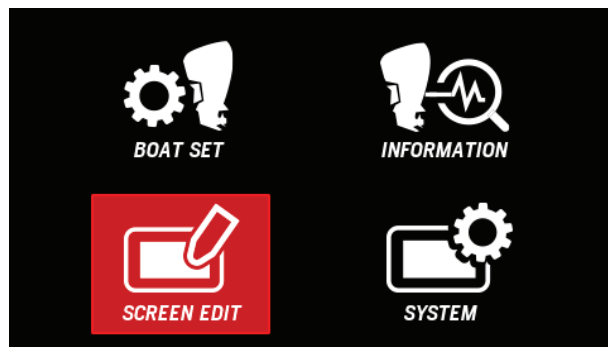
< クアッド画面レイアウト >



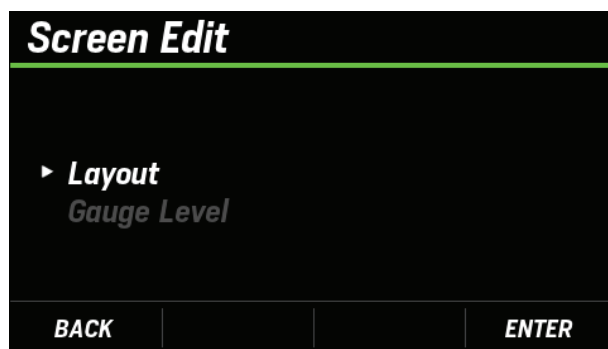
- ※ 最大 10 タイプのレイアウトを保存できます。
- ※ 表示させる情報には、それぞれ表示方法（メータ表示 / バー表示 / 数値表示）に制限があります。各情報の表示方法については、「表示項目一覧」(P.3) をご確認ください。
- ※ ここでは例として、トリプル画面レイアウトを選択した際の画面編集方法を説明します。

●画面編集

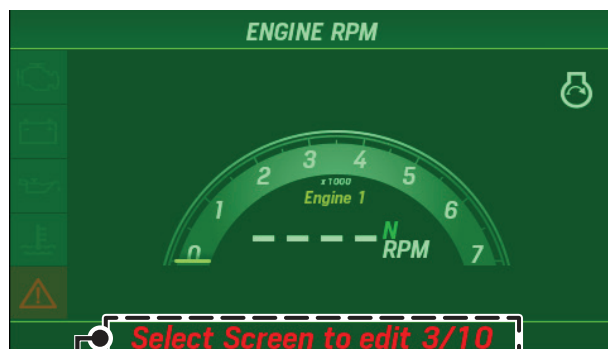
1. [Λ] / [V] ボタンを押して **SCREEN EDIT** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



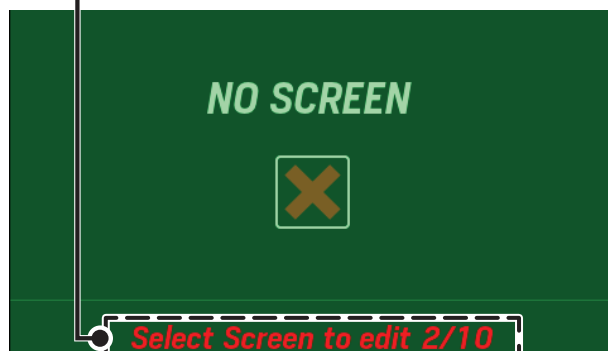
2. [Λ] / [V] ボタンを押して **Layout** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [Λ] / [V] ボタンを押して編集したいメイン画面のページを選択し、[ENTER] ボタンを押します。

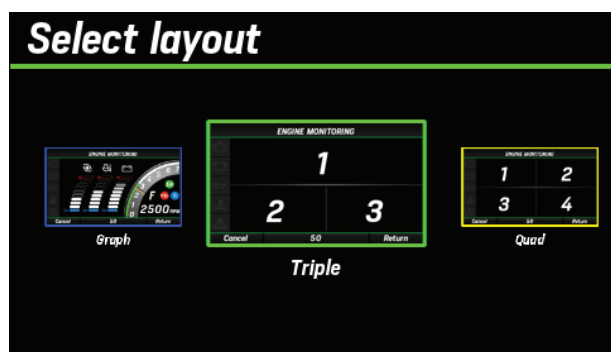


現在選択しているページ数が画面下部に表示されます。



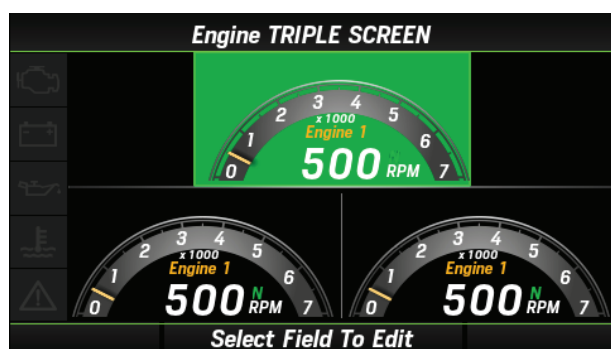
- ・メイン画面のページを追加する場合は、レイアウトが割り当てられていないページを選択してください。

4. [↵] / [V] ボタンを押して基本の画面構成を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

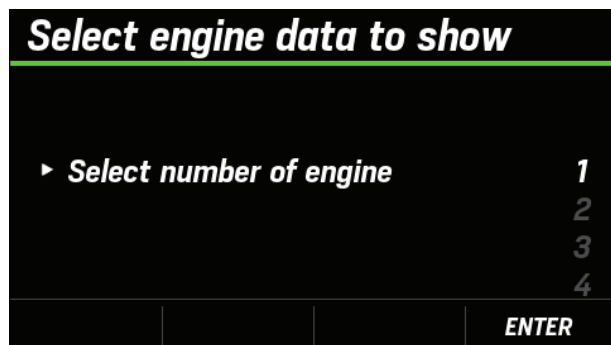


※ シングル画面レイアウトを選択した場合は、手順6に進んでください。

5. [↵] / [V] ボタンを押して編集したい場所を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

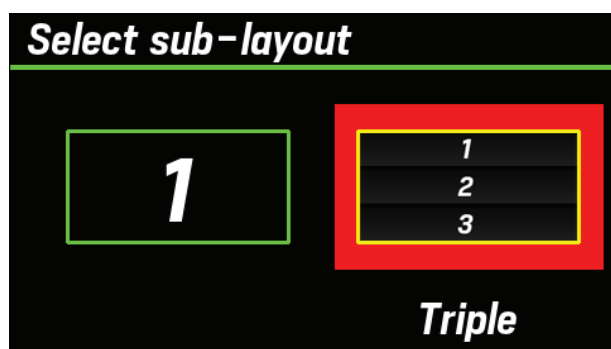


6. [↵] / [V] ボタンを押して情報を表示させたいエンジンを選択し、[ENTER] ボタンを押します。



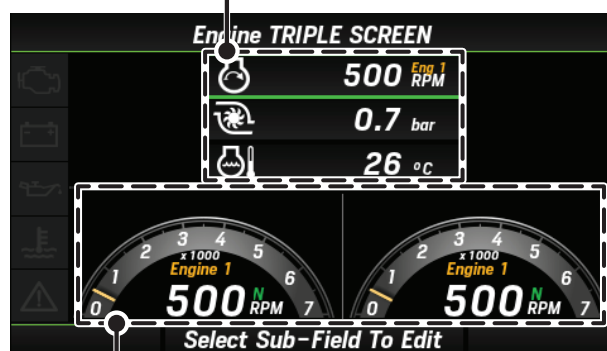
※ 手順4でシングル画面レイアウトを選択した場合は、手順9に進んでください。

7. [↵] / [V] ボタンを押して表示させたい情報の数を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



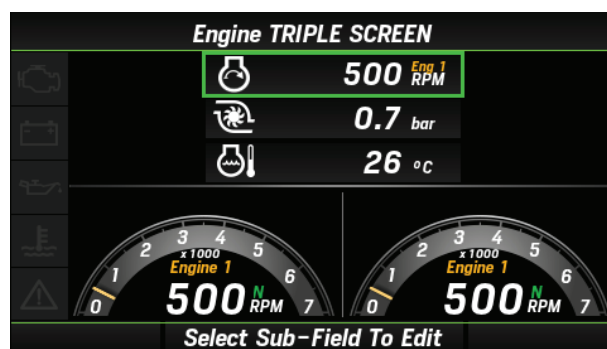
- ・ シングルを選択すると単一情報のみを表示します。
- ・ トリプルを選択すると表示させたい情報を3つ選択できます。

トリプル選択時



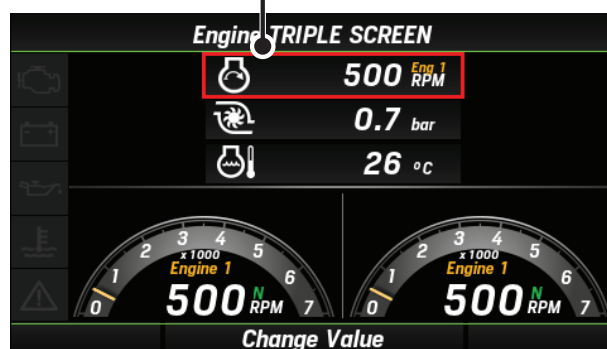
シングル選択時

8. [↵] / [V] ボタンを押して表示させたいスペースを選択し、[ENTER] ボタンを押します。

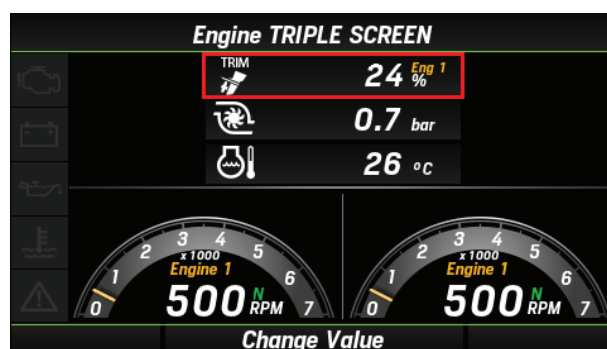


- ・ [ENTER] ボタンを押すと緑色の枠が赤色に変化します。
- ・ ここでは手順7でトリプルを選択していますが、シングルでも同様の操作で設定できます。

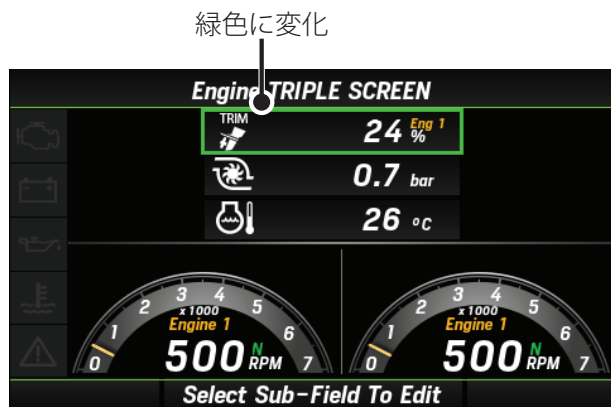
赤色に変化



9. [↵] / [V] ボタンを押して表示させたい情報を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

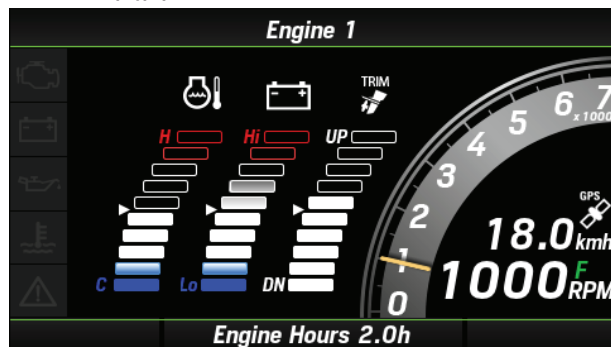


- ・ [ENTER] ボタンを押すと赤色の枠が緑色に戻ります。



10. 表示させたい情報の数としてトリプルを選択した場合、[MENU BACK] ボタンを3回押し、手順5の画面まで戻ります。
表示させたい情報の数としてシングルを選択した場合は、続けて手順5から設定できます。
残りのスペースも同様の手順で編集してください。
- ・ 編集したページはメイン画面を切り替えることで表示させることができます。

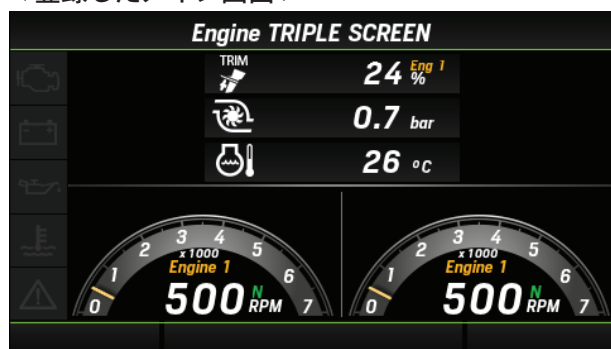
< メイン画面 >



[△] [V] ボタン
画面切り替え

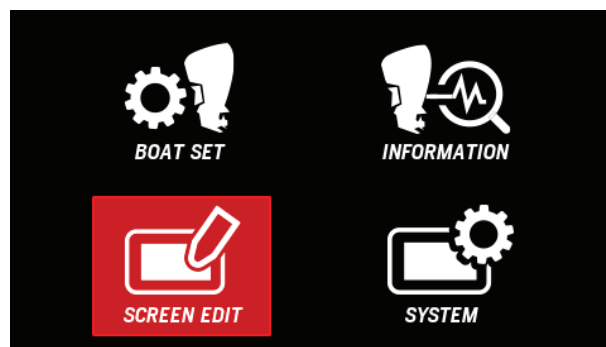


< 登録したメイン画面 >

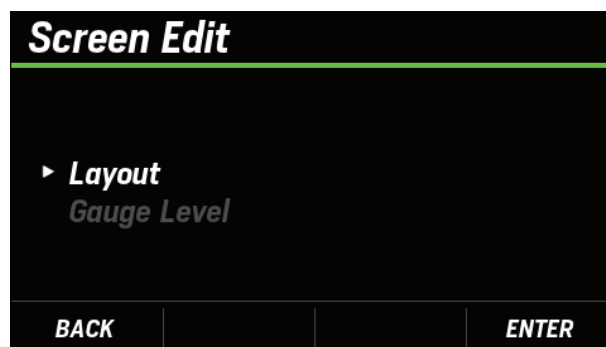


● 登録済み画面の削除

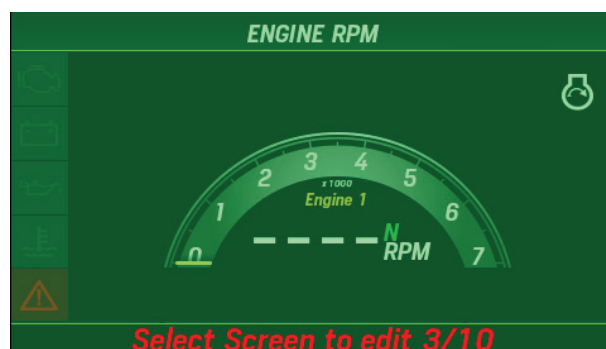
1. [△] / [V] ボタンを押して **SCREEN EDIT** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



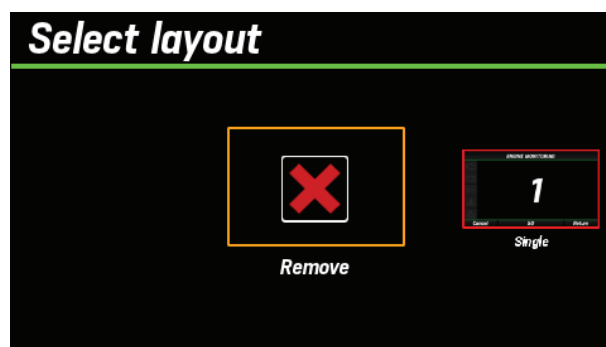
2. [△] / [V] ボタンを押して **Layout** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



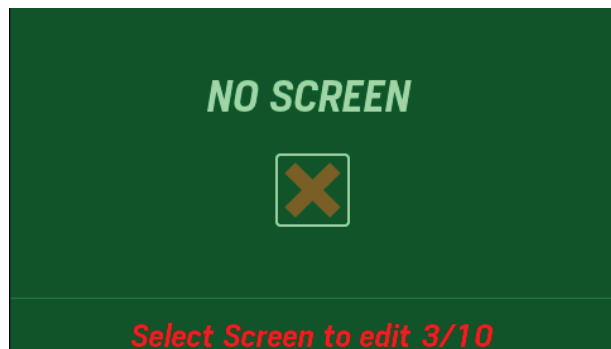
3. [△] / [V] ボタンを押して削除したいメイン画面のページを選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [△] / [V] ボタンを押して **Remove** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



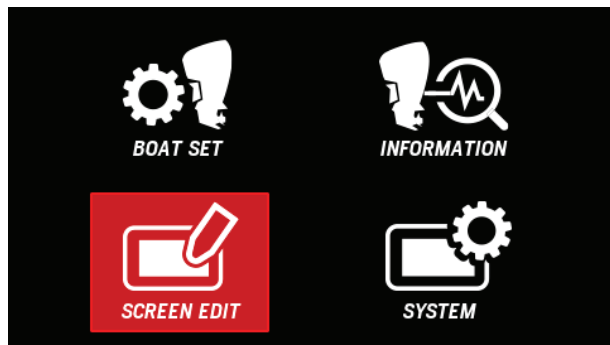
5. 画面削除が完了します。



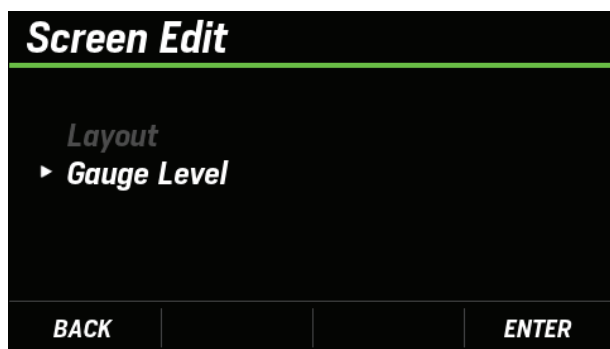
(15) Boost press / 吸入空気圧表示範囲設定

メイン画面のバー表示に該当する吸入空気圧表示範囲を変更できます。

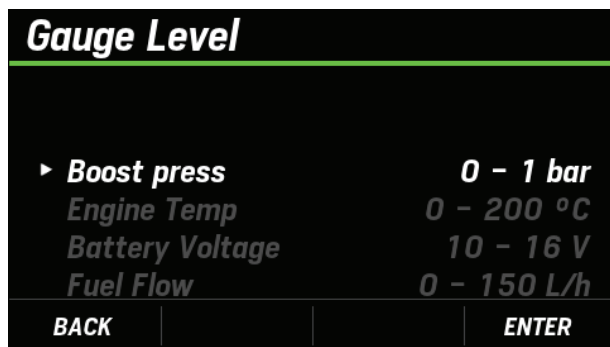
1. [Λ] / [V] ボタンを押して **SCREEN EDIT** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



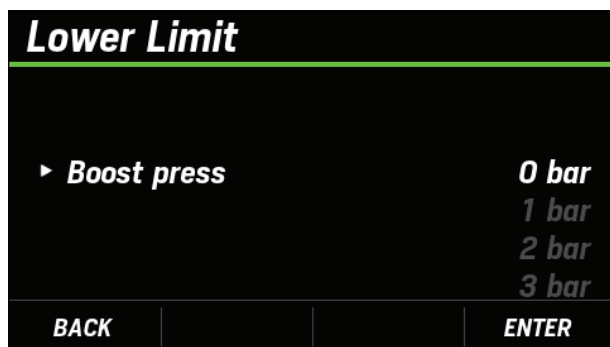
2. [Λ] / [V] ボタンを押して **Gauge Level** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



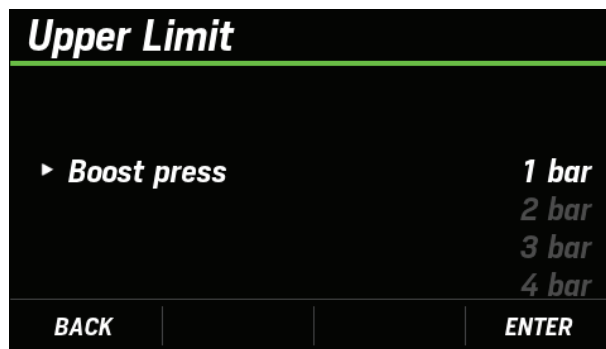
3. [Λ] / [V] ボタンを押して **Boost press** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



4. [Λ] / [V] ボタンを押して設定したい下限値を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



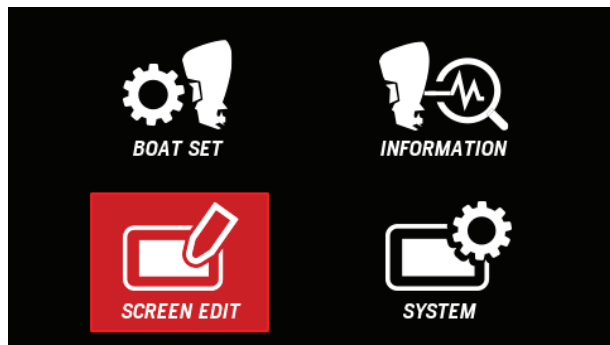
5. [Λ] / [V] ボタンを押して設定したい上限値を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



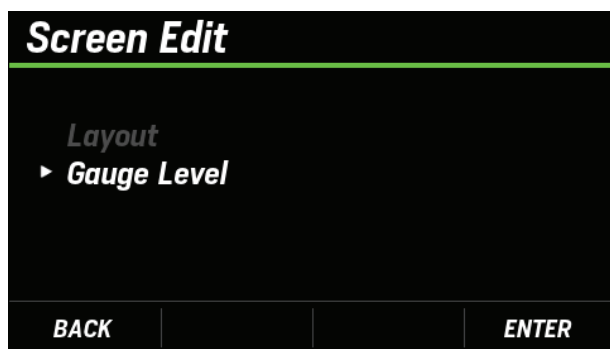
(16) Engine Temp / エンジン温度表示範囲設定

メイン画面のバー表示に該当するエンジン温度表示範囲を変更できます。

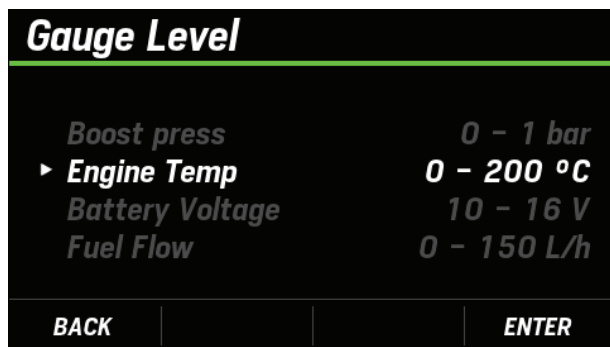
1. [Λ] / [V] ボタンを押して **SCREEN EDIT** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



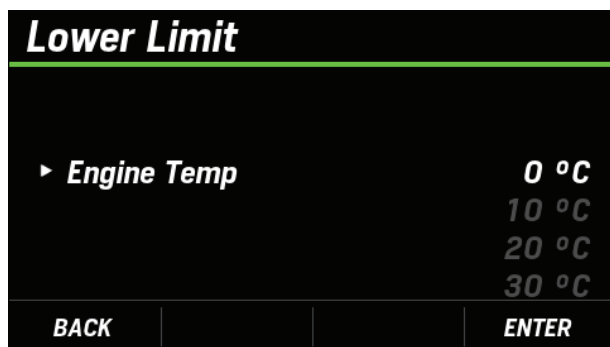
2. [Λ] / [V] ボタンを押して **Gauge Level** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



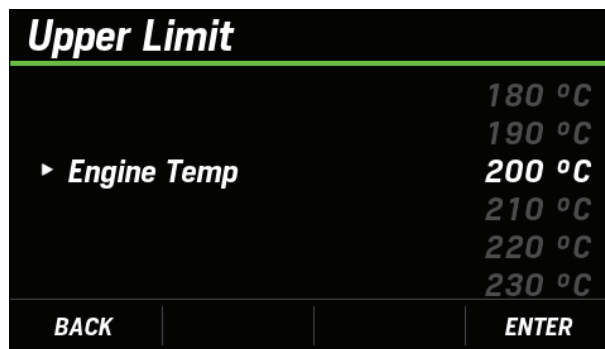
3. [Λ] / [V] ボタンを押して **Engine Temp** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [Λ] / [V] ボタンを押して設定したい下限値を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



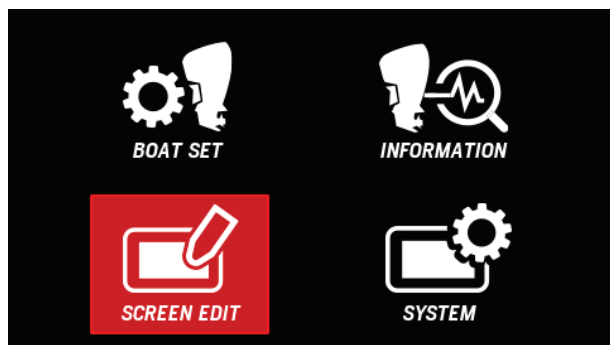
5. [Λ] / [V] ボタンを押して設定したい上限値を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



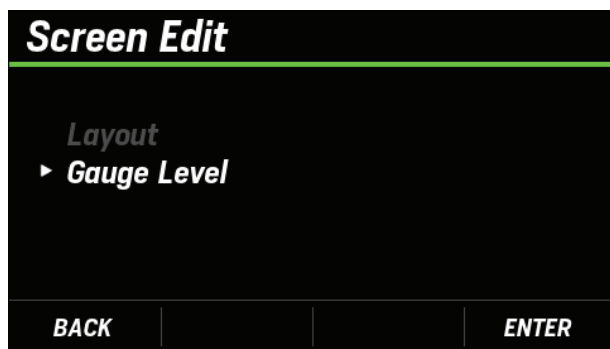
(17) Battery Voltage / バッテリー電圧表示範囲 設定

メイン画面のバー表示に該当するバッテリー電圧表示範囲を変更できます。

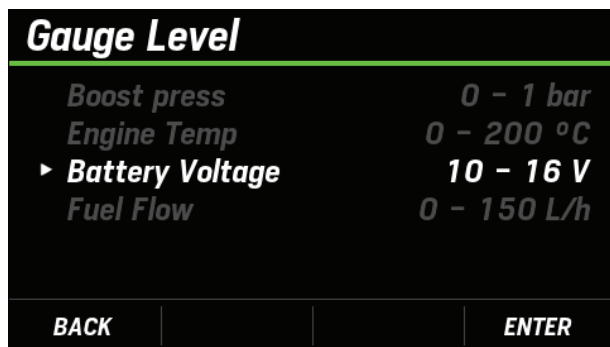
1. [Λ] / [V] ボタンを押して **SCREEN EDIT** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



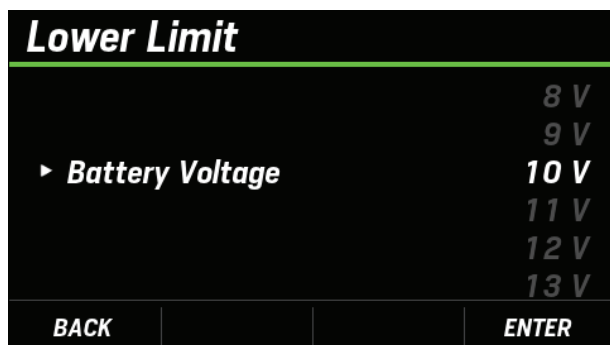
2. [Λ] / [V] ボタンを押して **Gauge Level** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



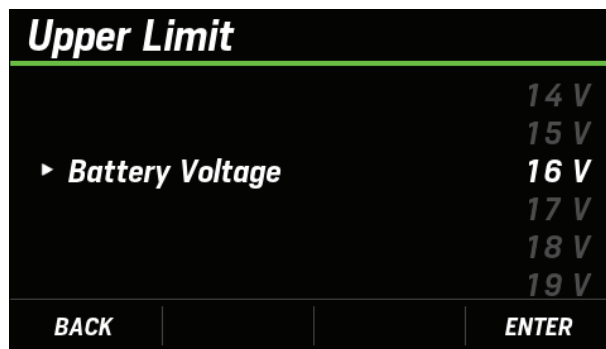
3. [Λ] / [V] ボタンを押して **Battery Voltage** を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



4. [Λ] / [V] ボタンを押して設定したい下限値を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



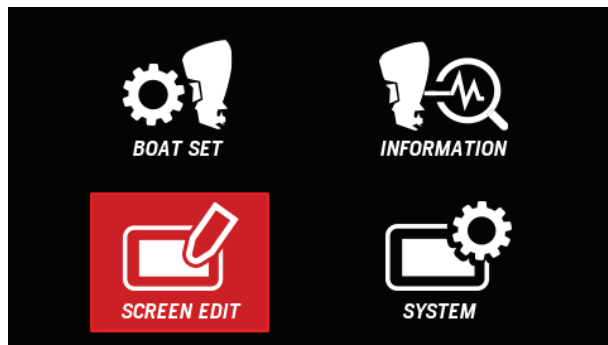
5. [Λ] / [V] ボタンを押して設定したい上限値を選択し、**[ENTER]** ボタンを押します。



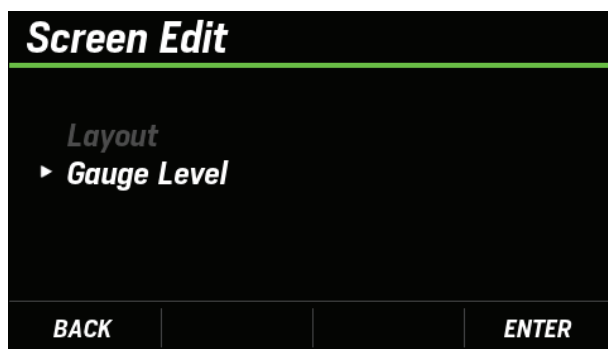
(18) Fuel Flow / 瞬時燃料消費量表示範囲設定

メイン画面のバー表示に該当する瞬時燃料消費量表示範囲を変更できます。

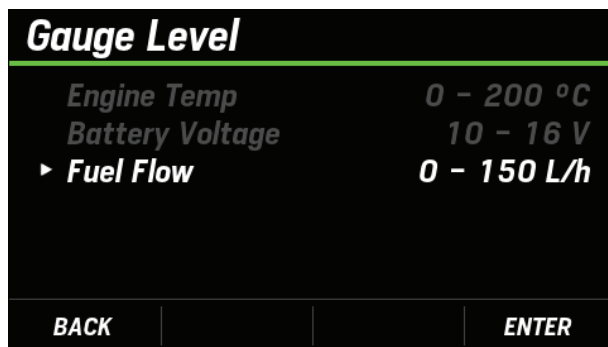
1. [∧] / [V] ボタンを押して **SCREEN EDIT** を選択し、
[ENTER] ボタンを押します。



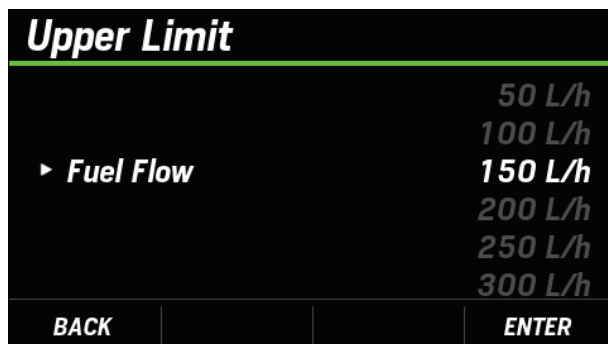
2. [∧] / [V] ボタンを押して **Gauge Level** を選択し、
[ENTER] ボタンを押します。



3. [∧]/[V] ボタンを押して **Fuel Flow** を選択し、[ENTER]
ボタンを押します。



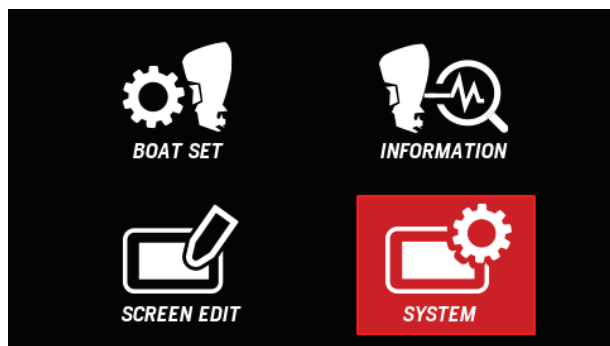
4. [∧] / [V] ボタンを押して設定したい上限値を選択し、
[ENTER] ボタンを押します。
 - 燃料消費量は下限値を設定できません。



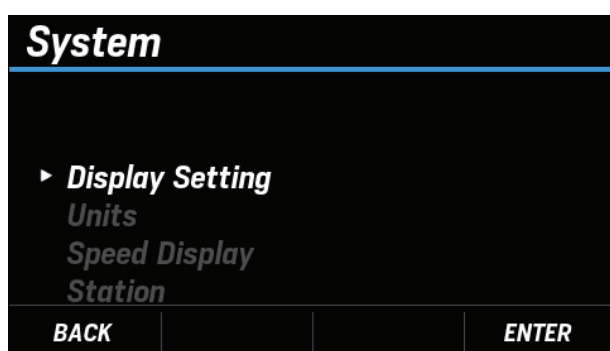
(19) Brightness / 輝度設定

画面の明るさを 8 段階で調整できます。

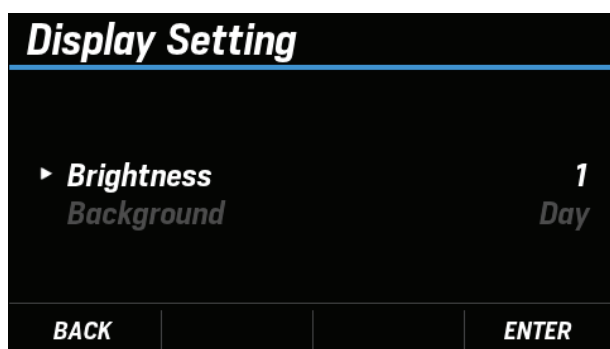
1. [△] / [▽] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



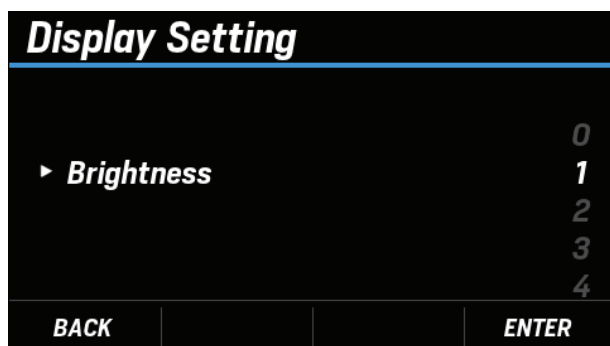
2. [△] / [▽] ボタンを押して **Display Setting** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [△] / [▽] ボタンを押して **Brightness** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

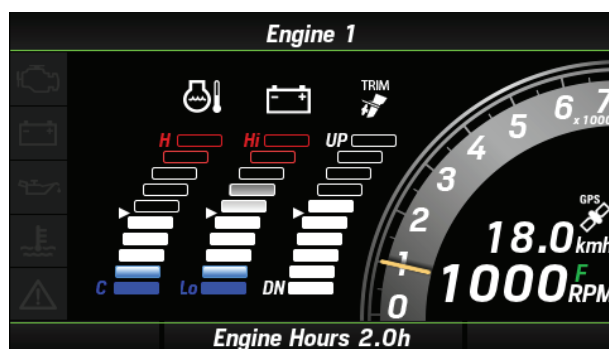


4. [△]/[▽] ボタンを押して任意の輝度を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



• 以下の手順でも、画面の明るさを調整できます。

1. エンジン情報表示画面で [△] / [▽] ボタンを同時押しします。



2. [△] / [▽] ボタンを押して任意の輝度を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

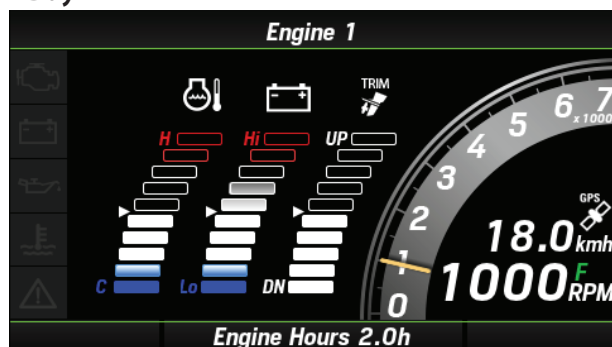


(20) Background / 背景設定

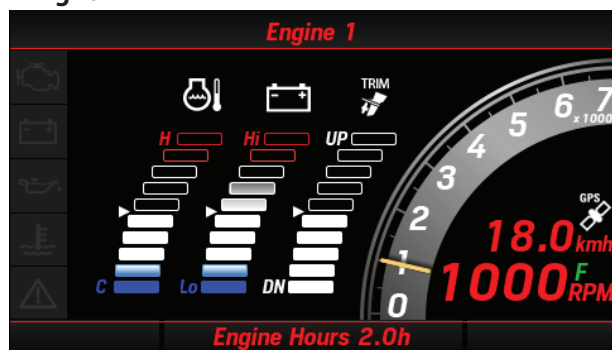
エンジン情報表示画面の背景色を以下の3タイプから選択できます。

● 選択可能な背景色

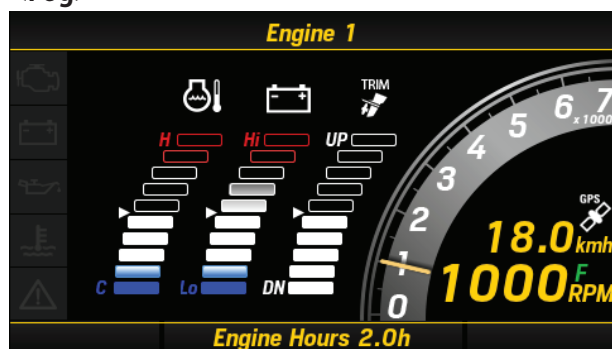
<Day>



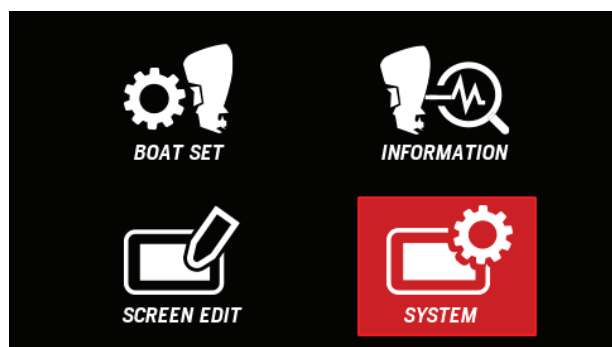
<Night>



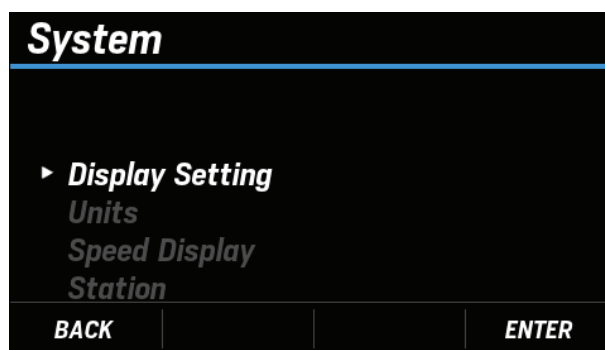
<Fog>



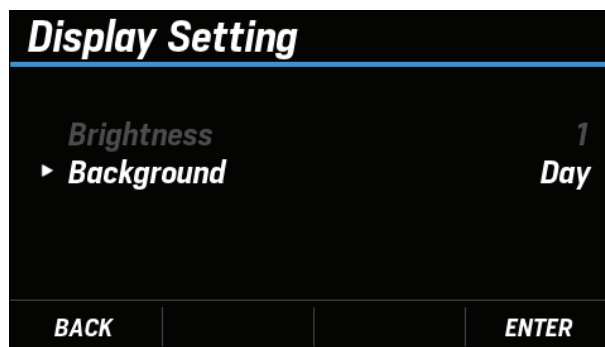
1. [△] / [▽] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



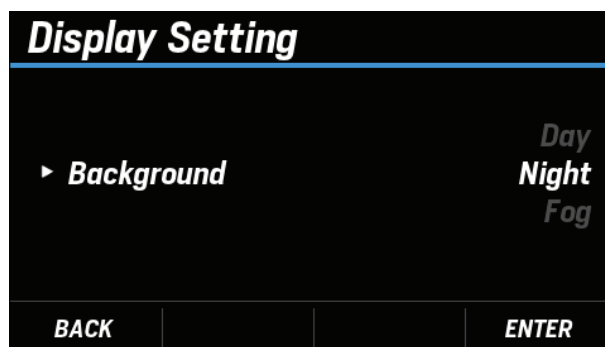
2. [△] / [▽] ボタンを押して **Display Setting** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [△] / [▽] ボタンを押して **Background** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [△] / [▽] ボタンを押して任意の背景色を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

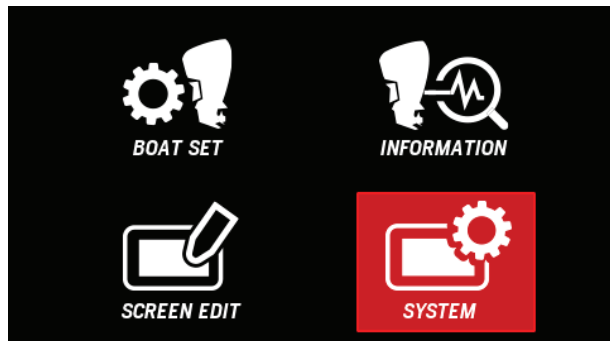


(21) Units / 単位設定

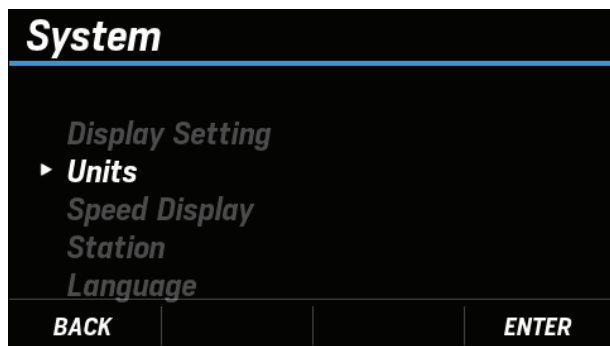
各項目の表示単位を変更できます。

Metric、**Imperial**、**Nautical**、**Custom** から選択できます。**Custom** を選択すると、項目ごとに表示単位を選択できます。

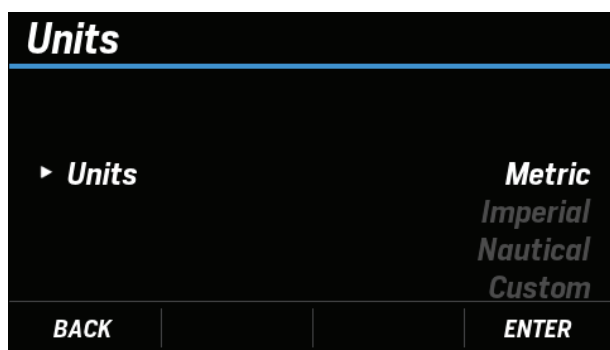
1. [Λ] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



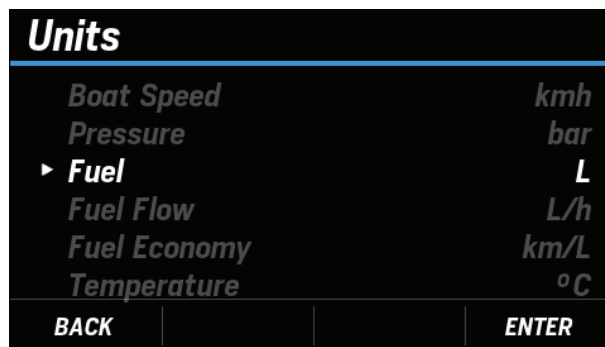
2. [Λ] / [V] ボタンを押して **Units** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



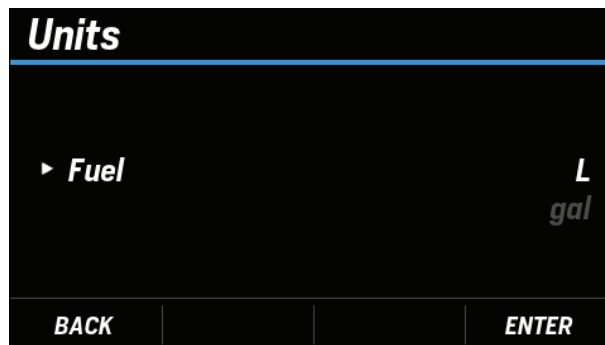
3. [Λ] / [V] ボタンを押して任意の表示単位を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - **Custom** を選択した場合、手順 4 以降を実施してください。



4. [Λ] / [V] ボタンを押して単位を変更したい項目を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



5. [Λ] / [V] ボタンを押して任意の表示単位を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



(22) Speed Display / 表示船速設定

画面に表示する船速を以下の2パターンから選択ができます。

設定項目	PGN	DATA
SOG (対地速度)	129026	Speed Over Ground
SOW (対水速度)	128259	Speed Water Referenced

※それぞれの船速は、上記 NMEA2000 の受信データを表示します。

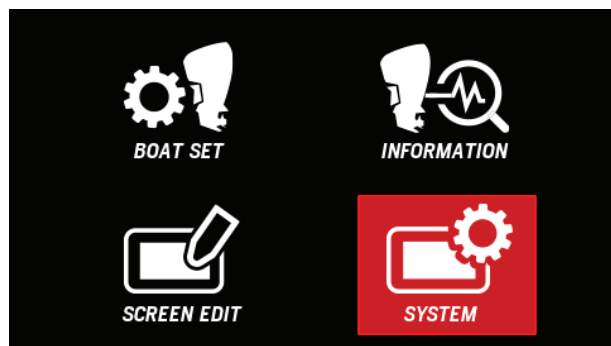
※対地速度を表示させるには GPS 信号を受信している必要があります。

ただし、機器起動時は接続状況に応じて、下記のように船速を切り替えます。

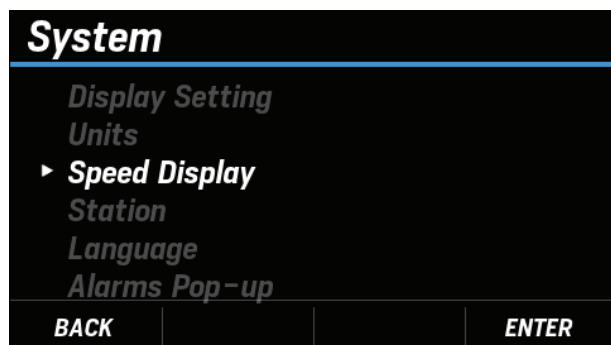
SOG (対地速度) データ	SOW (対水速度) データ	表示船速
あり	あり	SOG (対地速度)
あり	なし	SOG (対地速度)
なし	あり	SOW (対水速度)
なし	なし	SOG (対地速度)

※どちらのデータもなしの場合、**SOG** (対地速度) のアイコンが表示されますが、速度は表示されません。

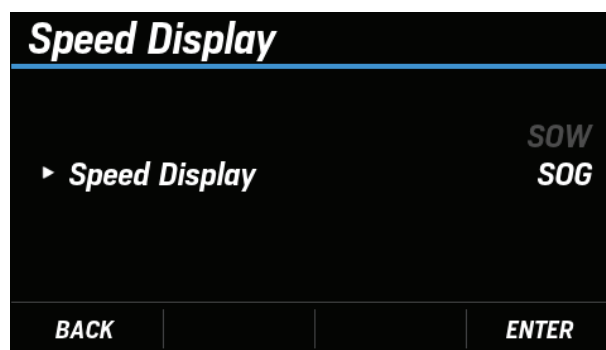
1. [↵] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [↵] / [V] ボタンを押して **Speed Display** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [↵] / [V] ボタンを押して任意の表示船速設定を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

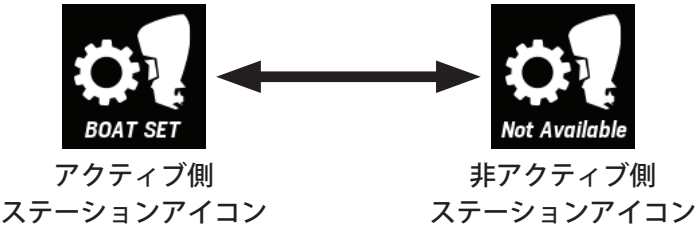


(23) Station / 取付ステーション設定

マルチファンクションディスプレイの取付ステーション位置を選択することにより、船外機のステーションとペアリングできます。

船外機のステーションとペアリングすると、非アクティブ状態のステーションとペアリングしたマルチファンクションディスプレイでは、**BOAT SET** アイコンに **Not Available** と表示され、操船者の意図しない設定に変更されないように制限されます。

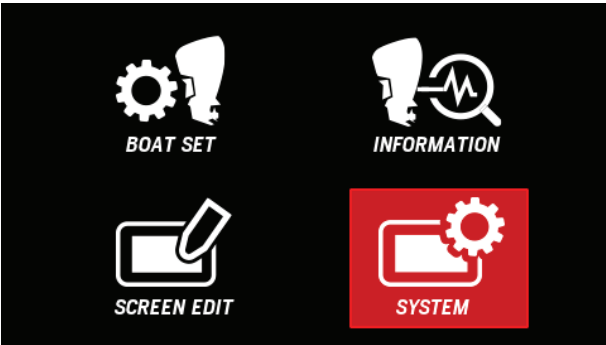
※ アクティブモードについては船外機本機の取扱説明書をご確認ください。



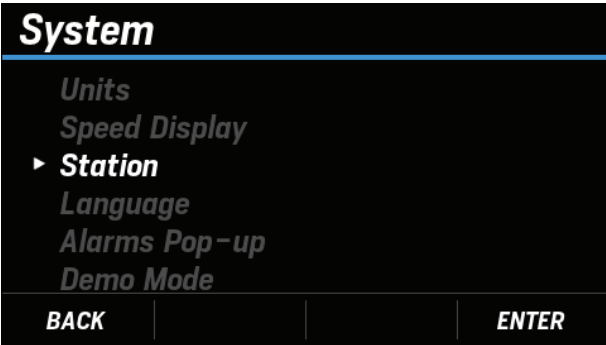
ただし、エンジン情報はアクティブステーション、非アクティブステーションに関わらず、いずれのステーションでも表示されます。

アクティブステーション	メイン		セカンド	
取付ステーション設定 (マルチファンクションディスプレイ)	Main	2nd	Main	2nd
エンジン情報表示	○	○	○	○
BOAT SET 選択	○	×	×	○

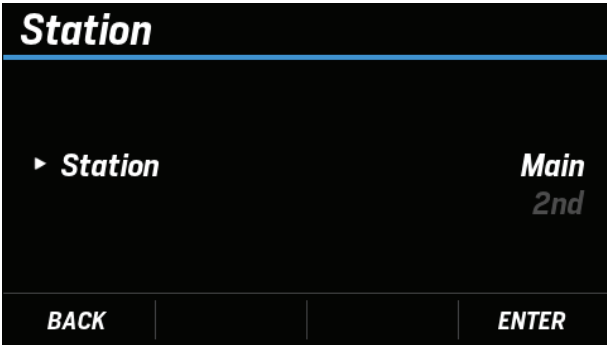
1. [⏏] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [⏏] / [V] ボタンを押して **Station** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [⏏] / [V] ボタンを押してマルチファンクションディスプレイを取り付けているステーションを選択し、[ENTER] ボタンを押します。

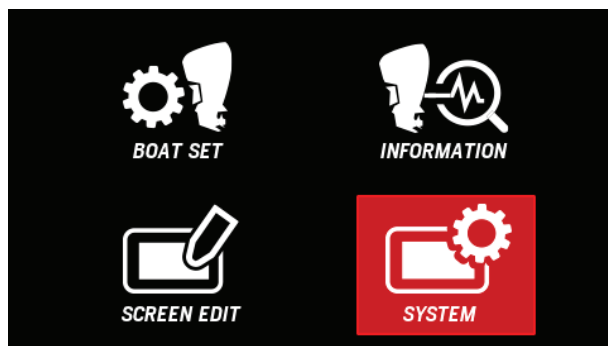


(24) Language / 表示言語設定

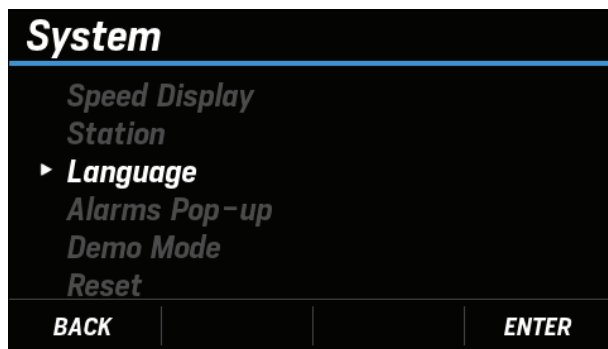
画面に表示される言語を以下の 7 言語から選択できます。

No.	画面表記	言語
1	English	英語
2	Français	フランス語
3	Deutsch	ドイツ語
4	Italiano	イタリア語
5	Española	スペイン語
6	Svenska	スウェーデン語
7	Nederlands	オランダ語

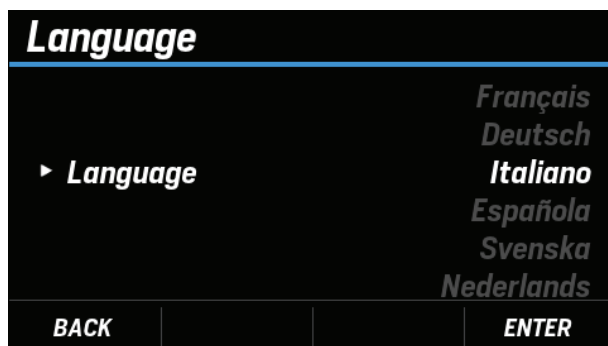
1. [∧] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [∧]/[V] ボタンを押して **Language** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [∧]/[V] ボタンを押して任意の言語を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

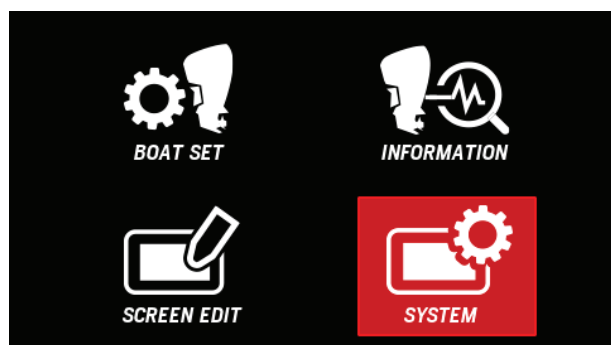


(25) Alarms Pop-up / ポップアップ設定

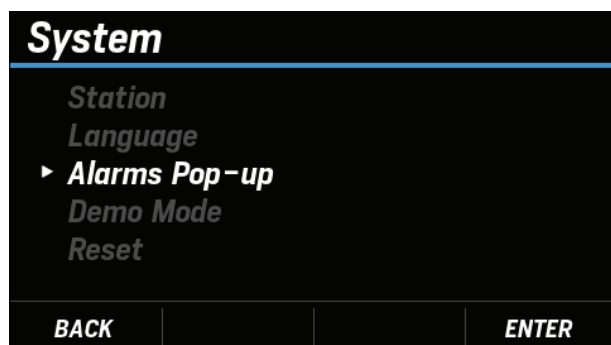
下記項目のポップアップ通知の ON/OFF 設定ができます。

No.	画面表記	通知内容
1	Check Engine	エンジン制御、セキュリティシステムの異常
2	Over Temperature	エンジンのオーバーヒート
3	Low Oil Pressure	エンジンの油圧異常
4	Water in Fuel	燃料系統への水混入
5	Charge Indicator	充電システム異常
6	Rev Limit Exceeded	エンジンの過回転
7	Engine Emergency Stop	エマージェンシーストップスイッチの作動
8	Warning Level 1	特に注意が必要な異常
9	Warning Level 2	Warning Level 1 以外の異常
10	Power reduction	エンジン回転数の制限
11	Maintenance Needed	定期点検の時期
12	Sensor Malfunction	センサー類の故障

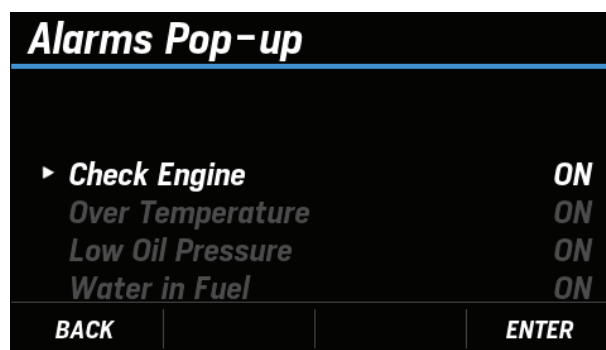
1. [↵] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



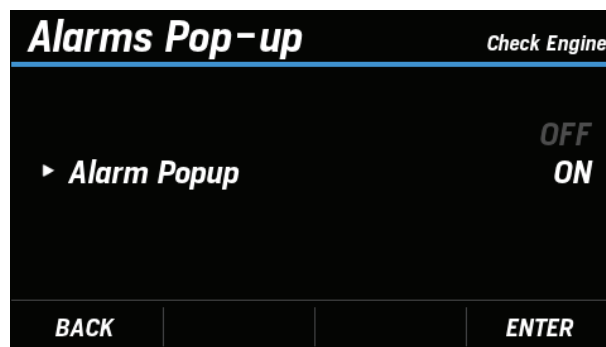
2. [↵] / [V] ボタンを押して **Alarms Pop-up** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [↵] / [V] ボタンを押して表示 ON/OFF 設定したい項目を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [↵] / [V] ボタンを押して **ON** または **OFF** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



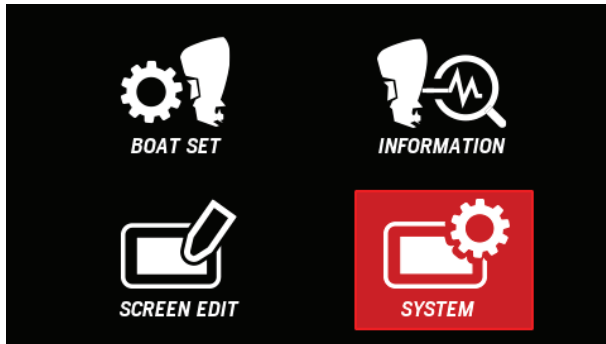
(26) Demo Mode / デモモード設定

デモ用表示画面に切り替えることができます。

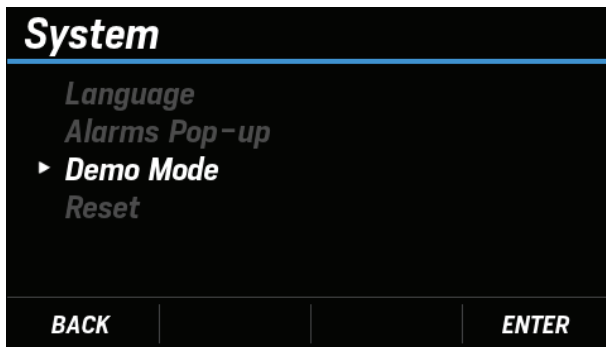
Demo Mode を **ON** にすると、メイン画面で設定中の内容がどのように表示されるかを実際に確認できます。

デモモードは、使用後必ず **OFF** に戻してください。

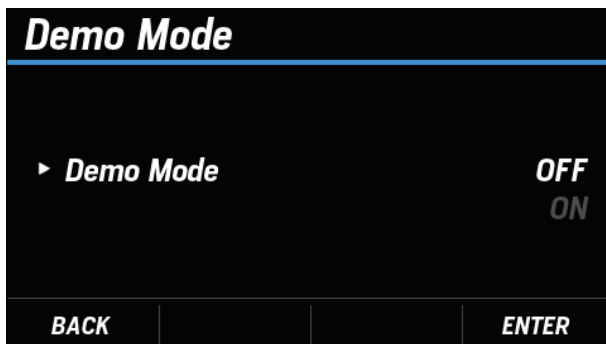
1. [△] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [△] / [V] ボタンを押して **Demo Mode** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



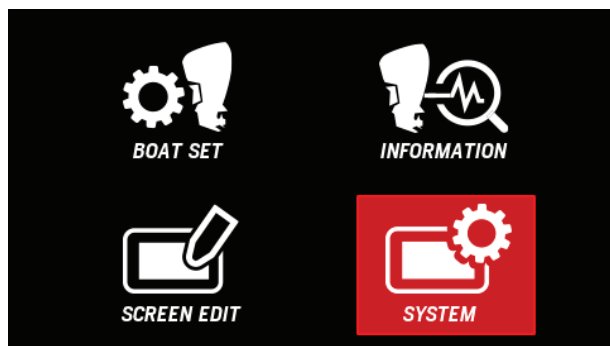
3. [△] / [V] ボタンを押して **ON** または **OFF** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



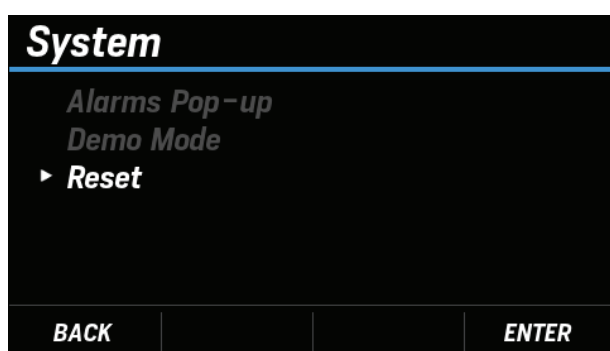
(27) Reset Fuel Used / 積算消費燃料量リセット

積算消費燃料量をリセットできます。

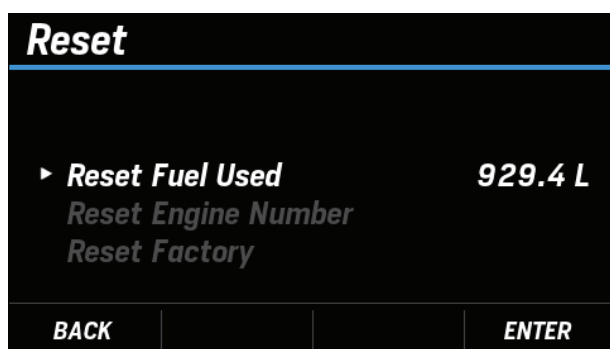
1. [△] / [▽] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [△] / [▽] ボタンを押して **Reset** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [△] / [▽] ボタンを押して **Reset Fuel Used** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

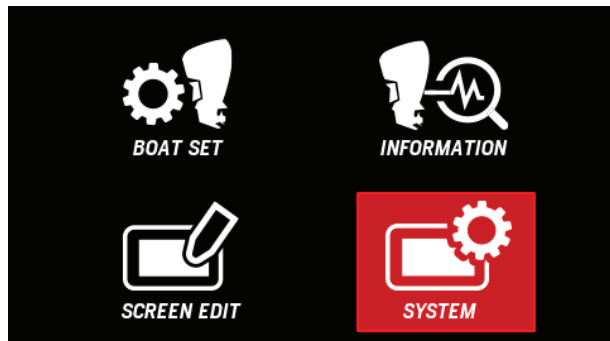


4. [△] / [▽] ボタンを押して **YES** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ 積算消費燃料量のリセットが完了すると、**DONE** とポップアップが表示されます。

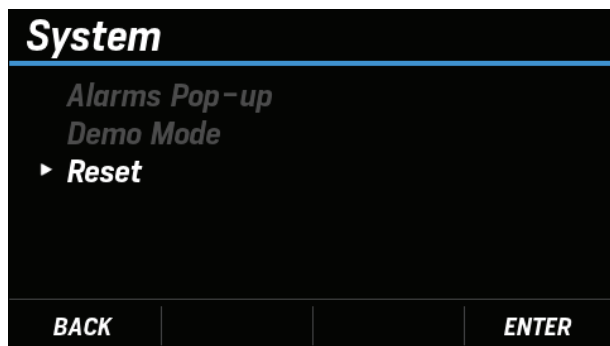
(28) Reset Engine Number / エンジン数リセット

「はじめて電源を入れた時に行う設定」(P.2) で設定したエンジンの数をリセットします。
リセット後は、そのまま新しくエンジンの数を設定できます。

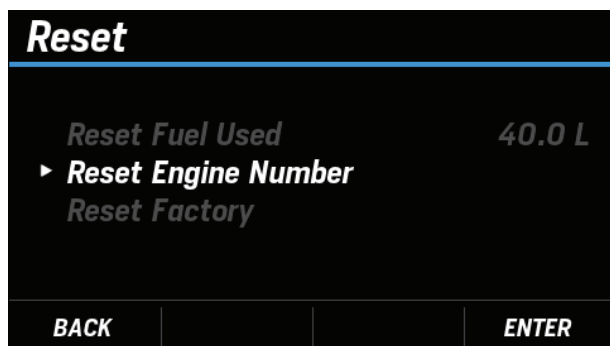
1. [↵] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [↵] / [V] ボタンを押して **Reset** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

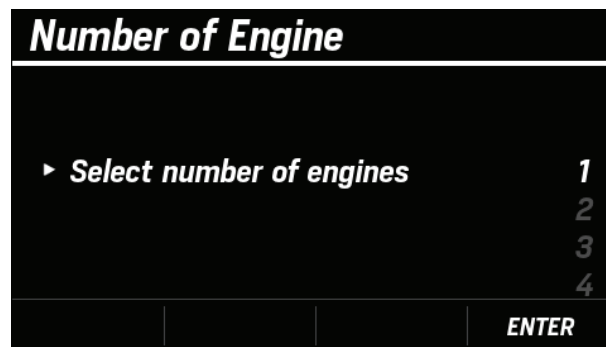


3. [↵] / [V] ボタンを押して **Reset Engine Number** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [↵] / [V] ボタンを押して **YES** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ エンジン数のリセットが完了すると、**DONE** とポップアップが表示されます。

5. [↵] / [V] ボタンを押して新しく設定するエンジンの数を選択し、[ENTER] ボタンを押します。

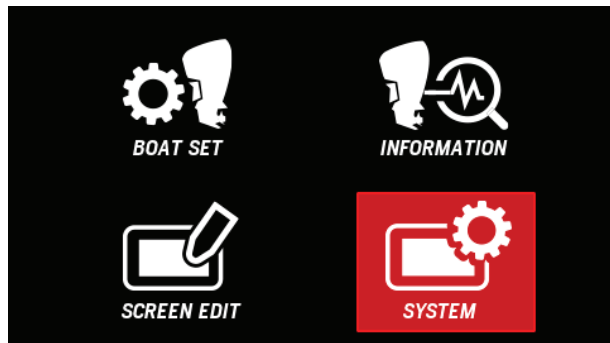


(29) Reset Factory / 工場出荷状態へリセット

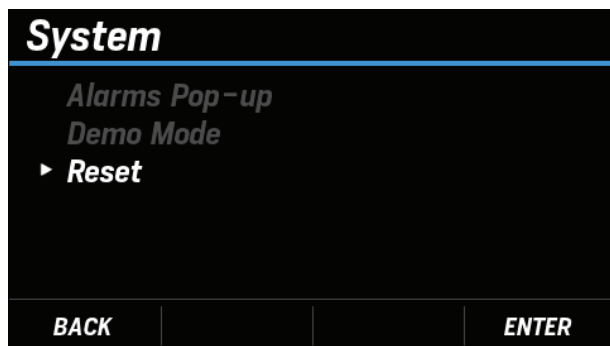
MENU 画面の **INFORMATION**、**SCREEN EDIT**、**SYSTEM** にて設定した内容を、工場出荷状態へリセットできます。

※ MENU 画面の **BOAT SET** にて設定した内容は、リセットできません。

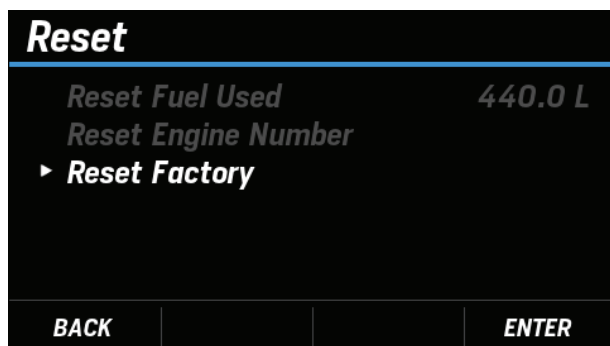
1. [↵] / [V] ボタンを押して **SYSTEM** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



2. [↵] / [V] ボタンを押して **Reset** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



3. [↵] / [V] ボタンを押して **Reset Factory** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。



4. [↵] / [V] ボタンを押して **YES** を選択し、[ENTER] ボタンを押します。
 - ・ 工場出荷状態へのリセットが完了すると、**DONE** とポップアップが表示されます。
 - ポップアップが表示された後、自動で **Number of Engine** 画面が表示されます。(P.2)

HONDA